

佐世保市 中学生保護者アンケート 結果報告書



佐世保市
子育て応援

令和6年7月
佐世保市

目次

調査の趣旨	1
報告書の見方	1
調査の概要	2
調査結果	3
自由回答	30
アンケート調査票	34

【調査の趣旨】

佐世保市では、子育て支援の充実を図るため、令和2年度に「新させぼっ子未来プラン」を策定し、幼児期の教育・保育・地域の子育て支援事業に計画的に取り組んできましたが、来年度、策定から5年が経過することから計画の見直しを行うこととしております。

つきましては、佐世保市の子育て支援サービスの利用状況・利用希望及び、子育ての実態等をお伺いし、計画に反映させることを目的に、子ども・子育て支援に関するアンケート（未就学児保護者対象）、小・中学生対象アンケート（web調査）、小・中学生の保護者対象アンケートの三つのアンケート調査を実施しています。

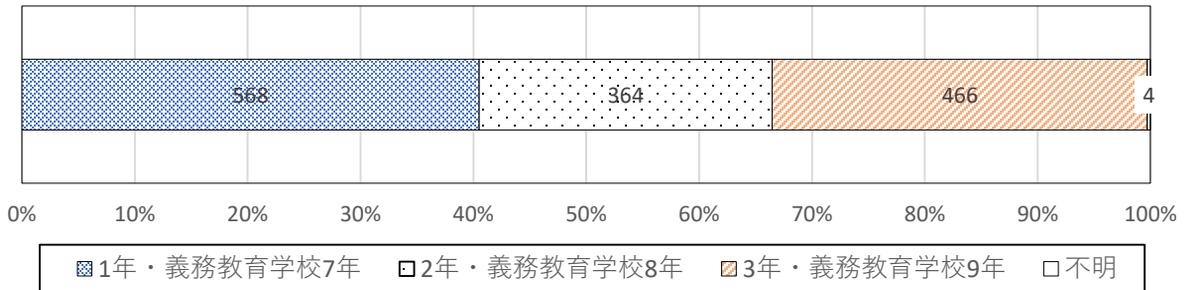
【報告書の見方】

- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。
- 本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。
- 記述式回答などで、個人等が特定される可能性のある内容については、一部修正をして掲載しています。

【調査の概要】

調査目的	佐世保市内の小学生・中学生の保護者に対し、子育ての状況やニーズを的確に把握し、より実効性あるこども関連施策の企画・立案等に繋げること。
調査対象者	佐世保市内の中学1年・2年・3年生の保護者
調査期間	令和6年5月～令和6年6月
調査方法	各中学校・義務教育学校から生徒を通じて通達し、Web形式による調査
回答数	1,310人
その他	アンケートへの回答は任意としています

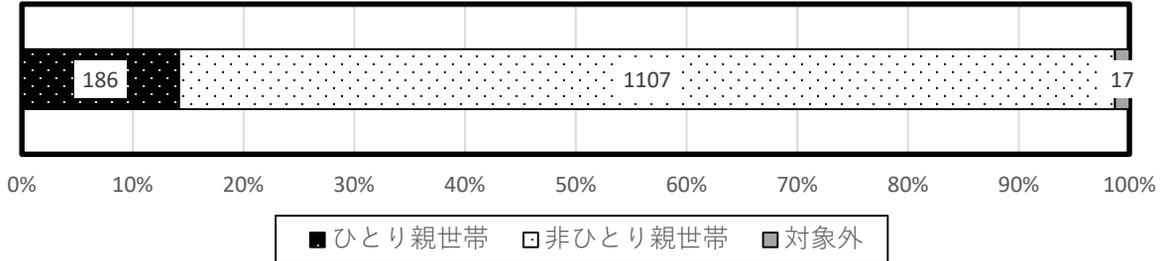
問2 調査依頼状を持ち帰られたお子様の学年をお答えください
 お子様が多人数いる場合は、すべて選んでください（複数回答 n = 1,310）



【クロス集計構成要素】

「ひとり親世帯」

家族構成の設問（問5）において、以下の基準にて設定しています
父親・母親ともに世帯に含まれていると回答：非ひとり親世帯
いずれか一方だけが世帯に含まれていると回答：ひとり親世帯
どちらにも属さない場合：対象外

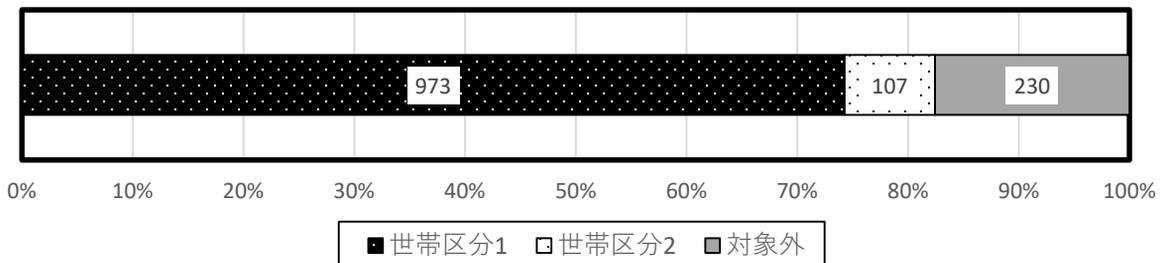


「世帯区分」

小学生の保護者の総数：3,152内、所得・家族構成数が把握できる数：2,601
等価世帯収入の中央値：246.6368（1300番目の所得）
中央値の1/2：123.3184（世帯区分1：2,392世帯（91.96%））（世帯区分2：209世帯（8.03%））

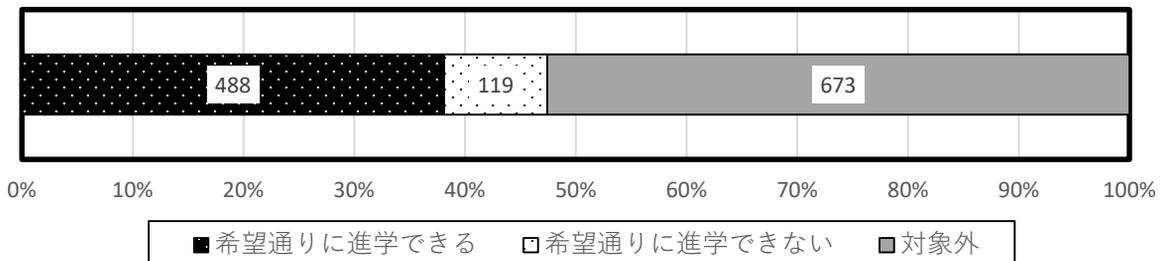
【等価世帯収入の算出方法】

- ・年間収入に関する回答の各選択肢の中央値をその世帯の収入の値とする
（例えば、「100万円未満」であれば50万円、「100～200万円未満」であれば150万円とする。なお、「900万円以上」は950万円とする。）
- ・上記の値を、保護者票問2で把握される同居家族の人数の平方根をとったもので除す。
上記の方法で算出した値（等価世帯収入）の中央値を求め、さらに、その2分の1未満であるか否かで分類する。



「希望通りの進学」

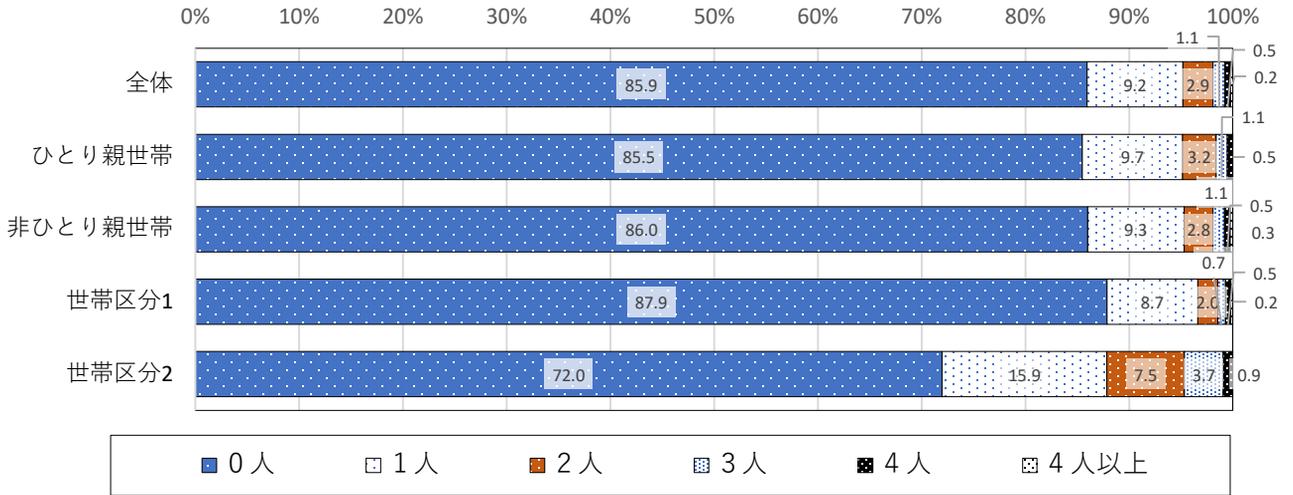
子どもが希望通りに進学できると思うか（問7-1）において、以下の基準にて設定しています
そう思う：希望通りに進学できる
そう思わない：希望通りに進学できない
どちらにも属さない場合：対象外



【中学生保護者アンケート】

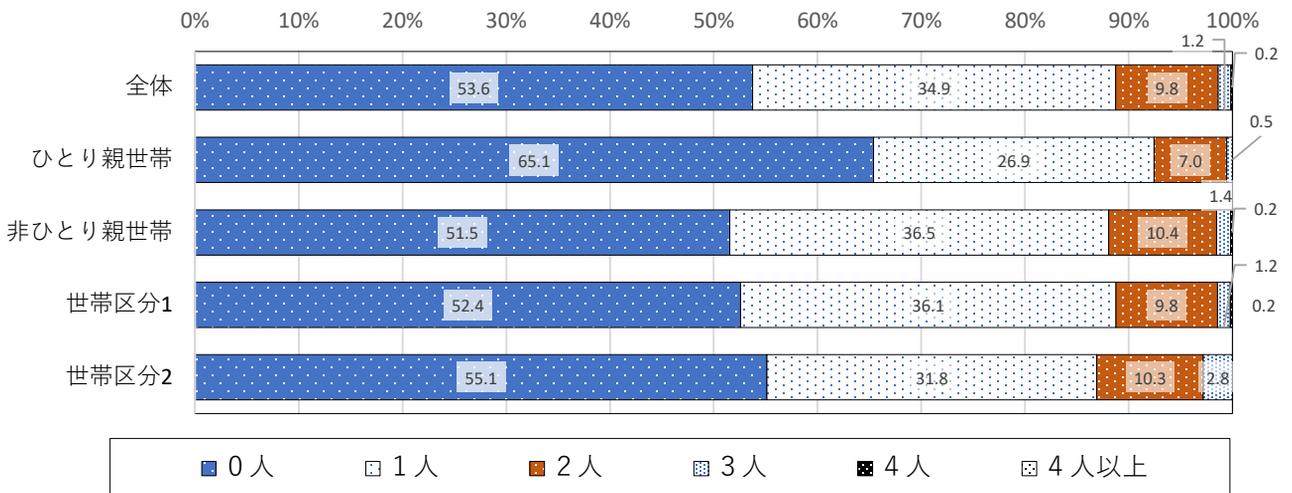
問1 あなたの世帯では、お子様は何人いますか それぞれの人数をお答えください
●未就学児（選択回答 n = 1,310）

世帯区分2の未就学児の人数が多い傾向があります。



問1 あなたの世帯では、お子様は何人いますか それぞれの人数をお答えください
●小学生（選択回答 n = 1,310）

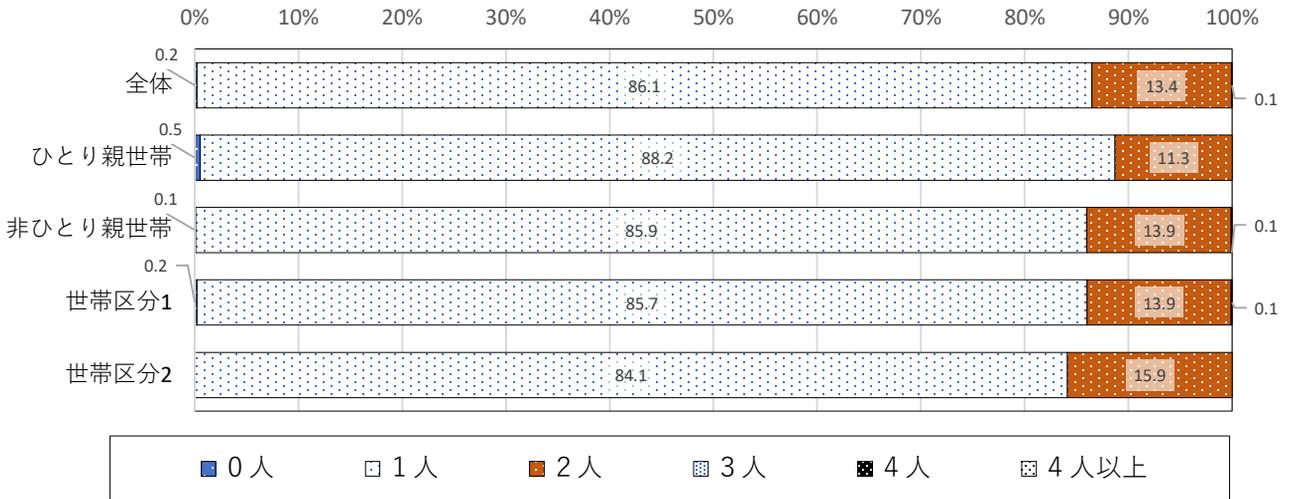
ひとり親世帯の小学生の人数が少ない傾向があります。



【中学生保護者アンケート】

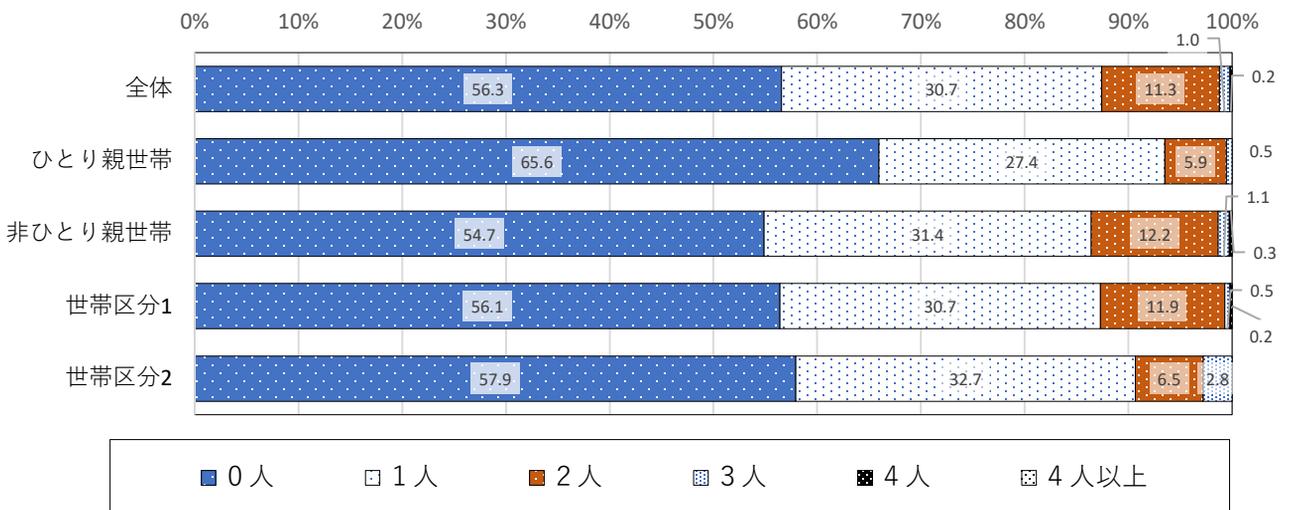
問1 あなたの世帯では、お子様は何人いますか それぞれの人数をお答えください
●中学生（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯の中学生の人数が少ない傾向があります。



問1 あなたの世帯では、お子様は何人いますか それぞれの人数をお答えください
●高校生以上（選択回答 n = 1,310）

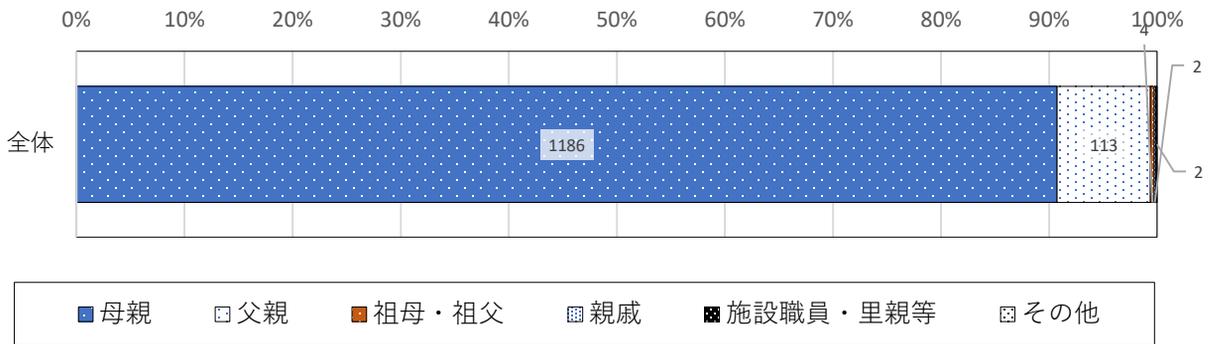
ひとり親世帯の高校生の人数が少ない傾向があります。



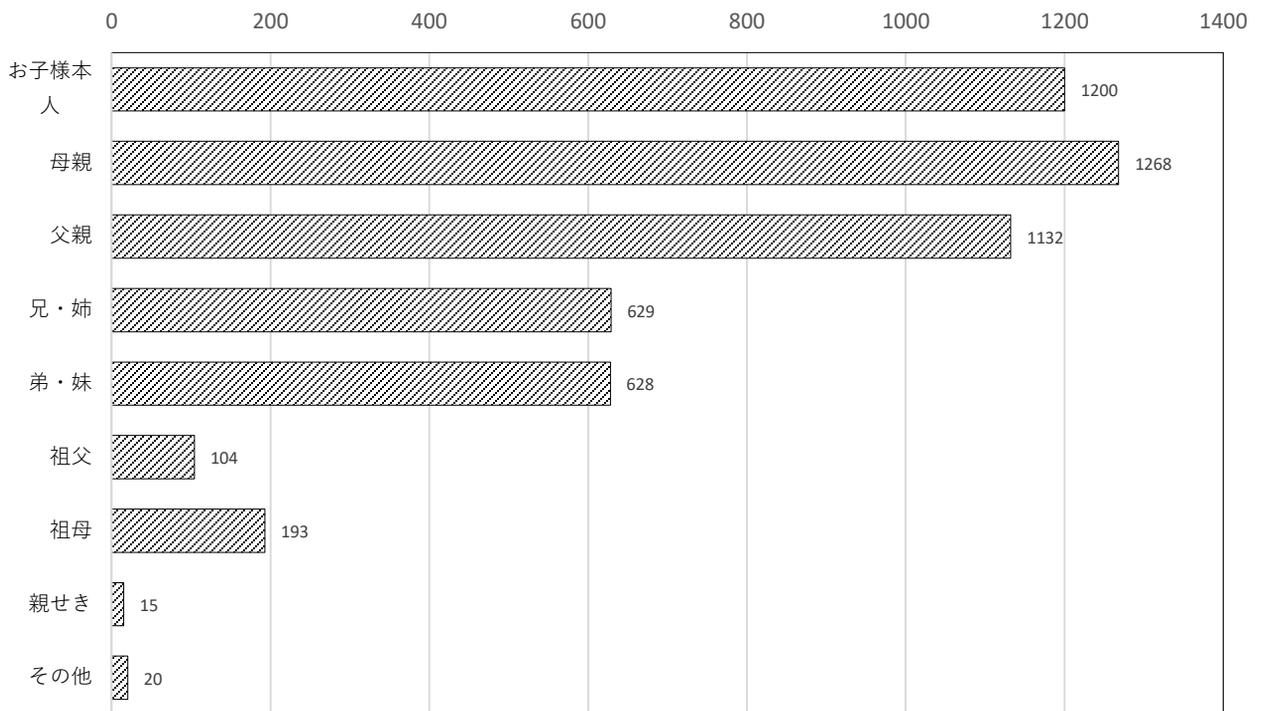
【中学生保護者アンケート】

問4 この調査に回答されている方の、お子様から見た続柄を選んでください
 どれか一つを選んでください（選択回答 n = 1,310）

殆どが母親からの回答になっています。



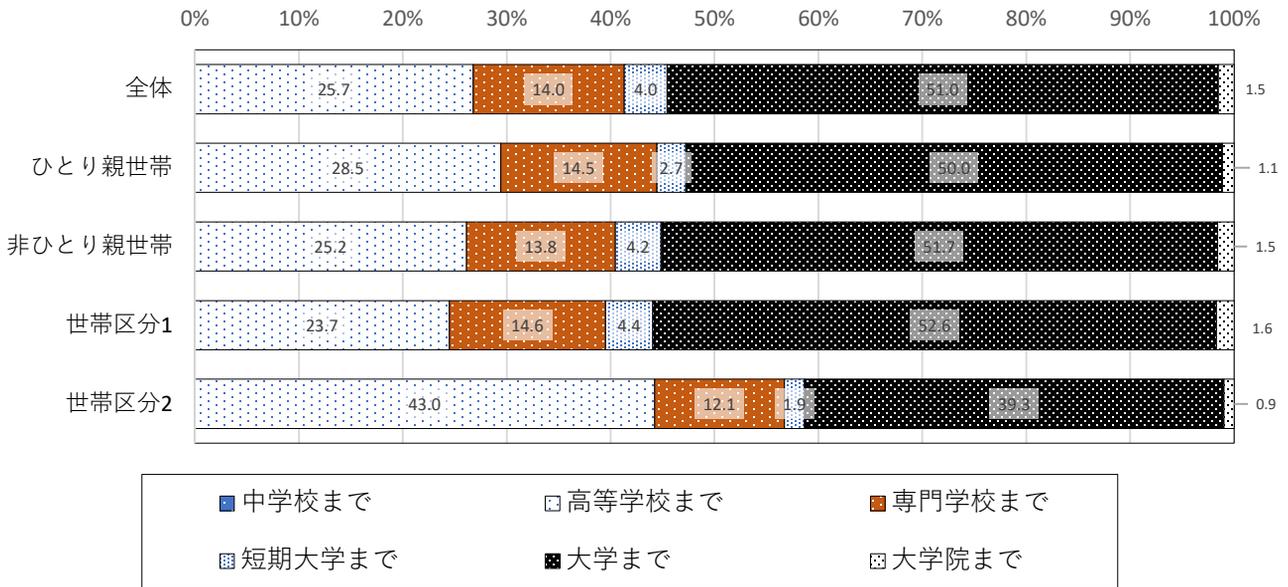
問5 世帯で同居しているすべての方を選んでください（お子様から見た続柄で、単身赴任など一時的に別居している方も含んでお答えください）あてはまるものすべてを選んでください（複数回答 n = 1,310）



【中学生保護者アンケート】

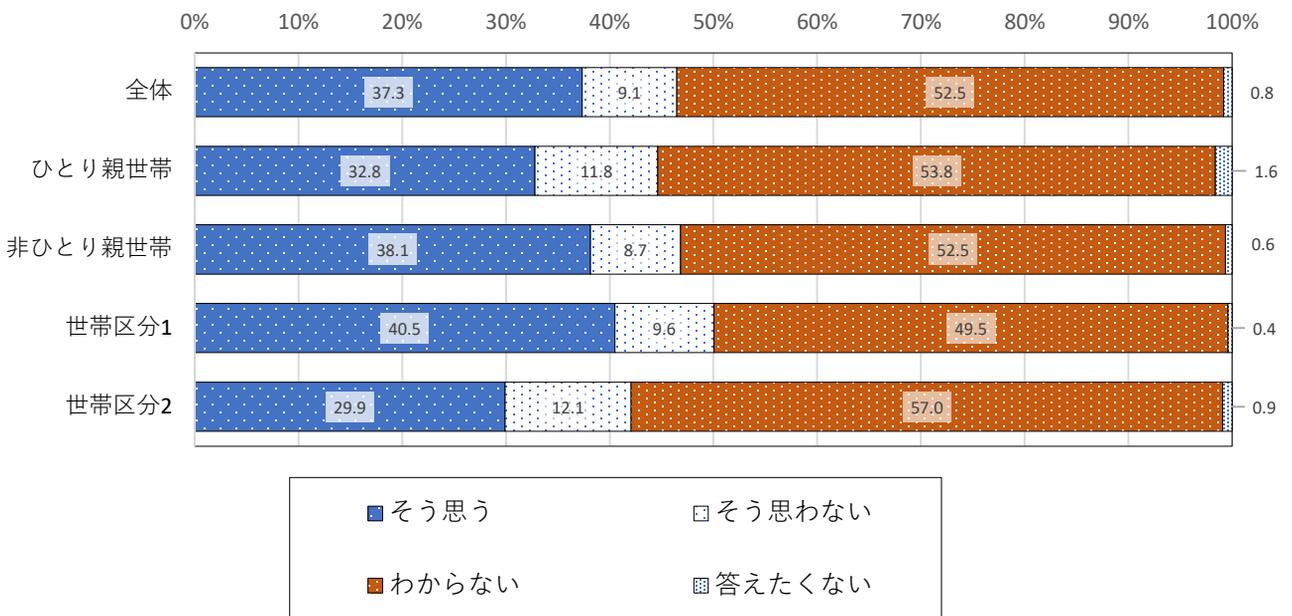
問6 あなたは、お子様にどの学校まで進学してほしいと希望していますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

世帯区分2での進学希望の約4割が高校までとなっています。
 ひとり親世帯でも、高校までが全体よりやや高い傾向にあります。



問7-1 あなたの希望通りにお子様は進学できると思いますか どれか一つ選んでください
 （選択回答 n = 1,310）

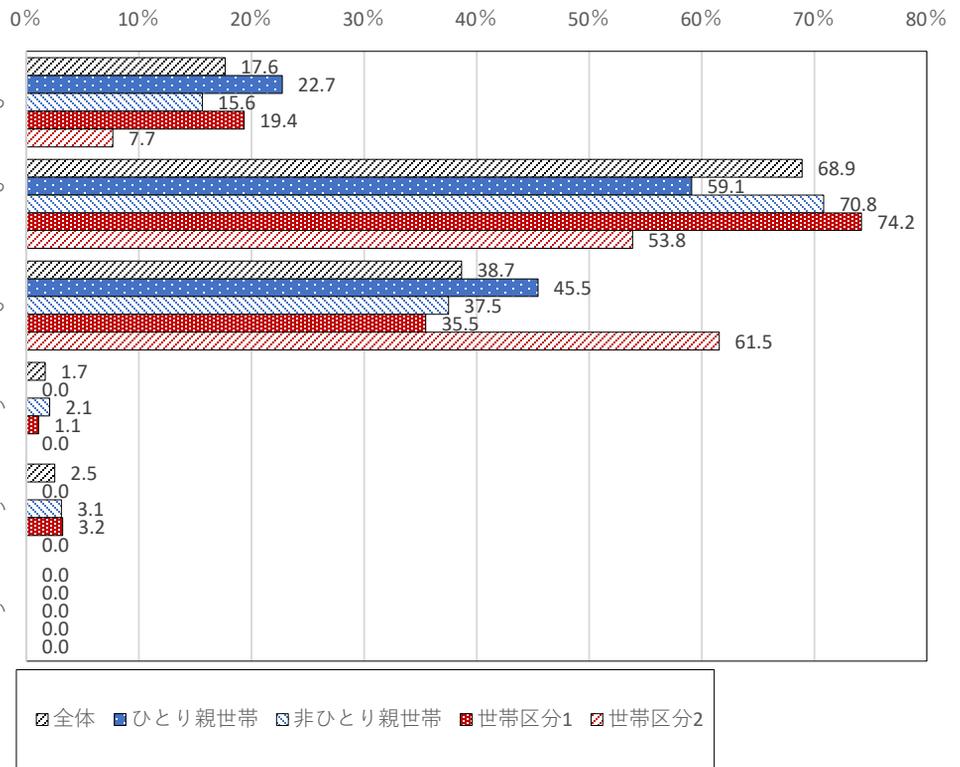
世帯区分2は希望通りに進学できないと答えた割合が高い一方、世帯区分1が最も希望通りに進学できる割合が高くなっています。



【中学生保護者アンケート】

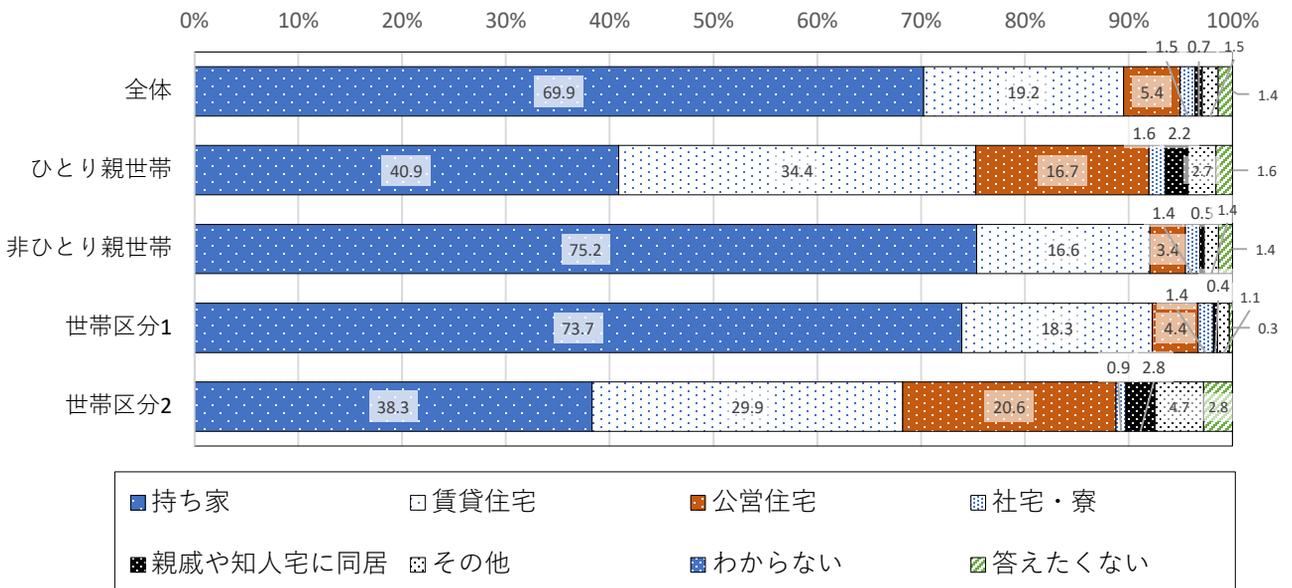
問7-2 ★7-1で「そう思わない」と答えた方は、その理由をお答えくださいあてはまるものすべて選んでください（複数回答 n = 119）

世帯区分2では「経済的理由」の割合が高くなっており、「学力・成績」が理由である割合は低くなっています。



問8 お住まいはどれに当てはまりますか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

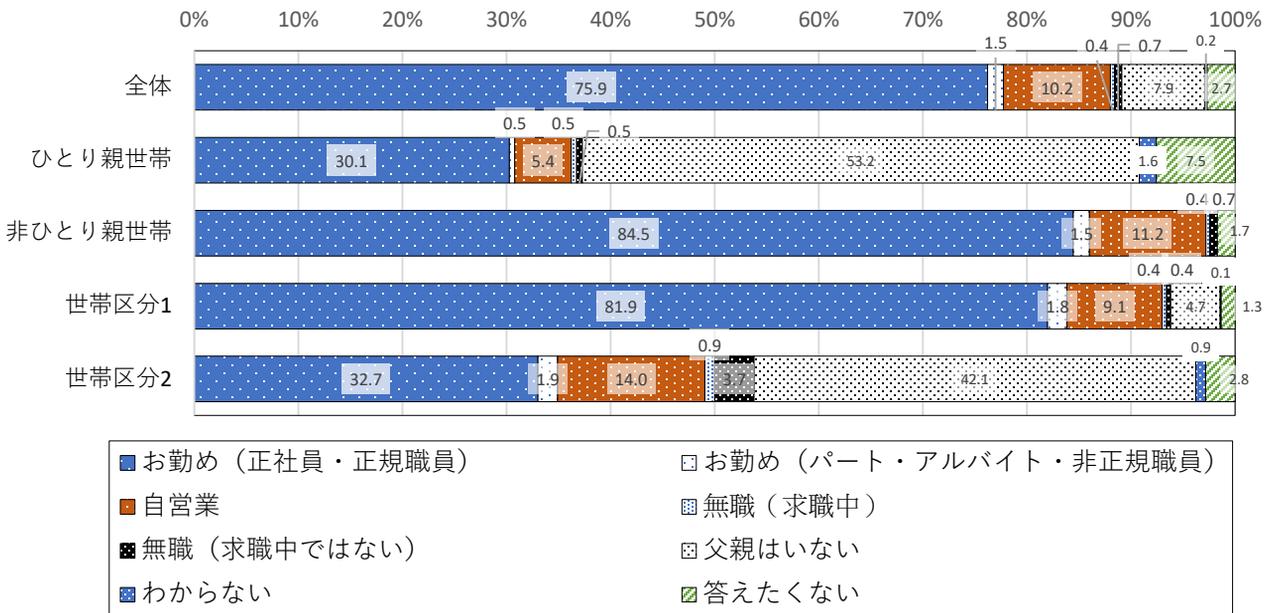
ひとり親世帯・世帯区分2は持ち家率の割合は低くなっています。



【中学生保護者アンケート】

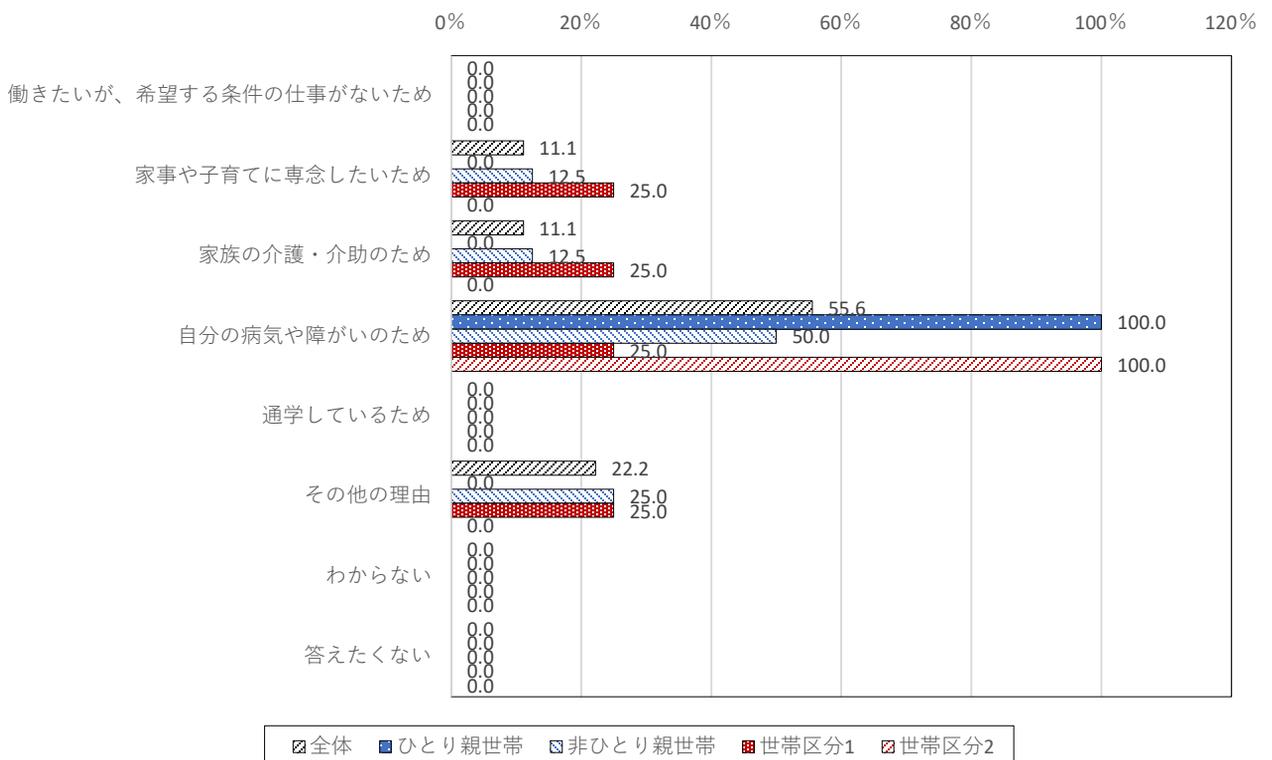
問9-1 お子様の父親の現在の就業状況をお答えください
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯及び世帯区分2について「父親がいない」との回答の割合が最も高くなっています。



問9-2 ★9-1で父親が「無職（求職中ではない）」と答えた方、働いていない主な理由を教えてください あてはまるものすべて選んでください（複数回答 n = 9）

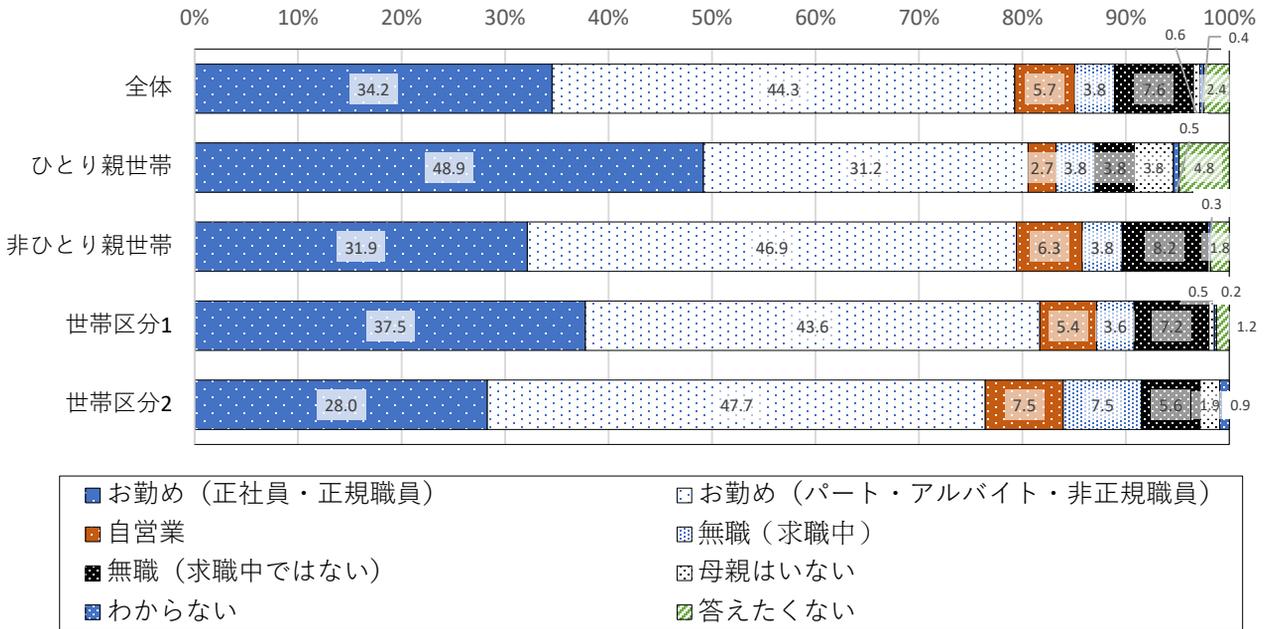
サンプルは9件であり、最も多い回答は「自分の病気や障がいの為」となっています。



【中学生保護者アンケート】

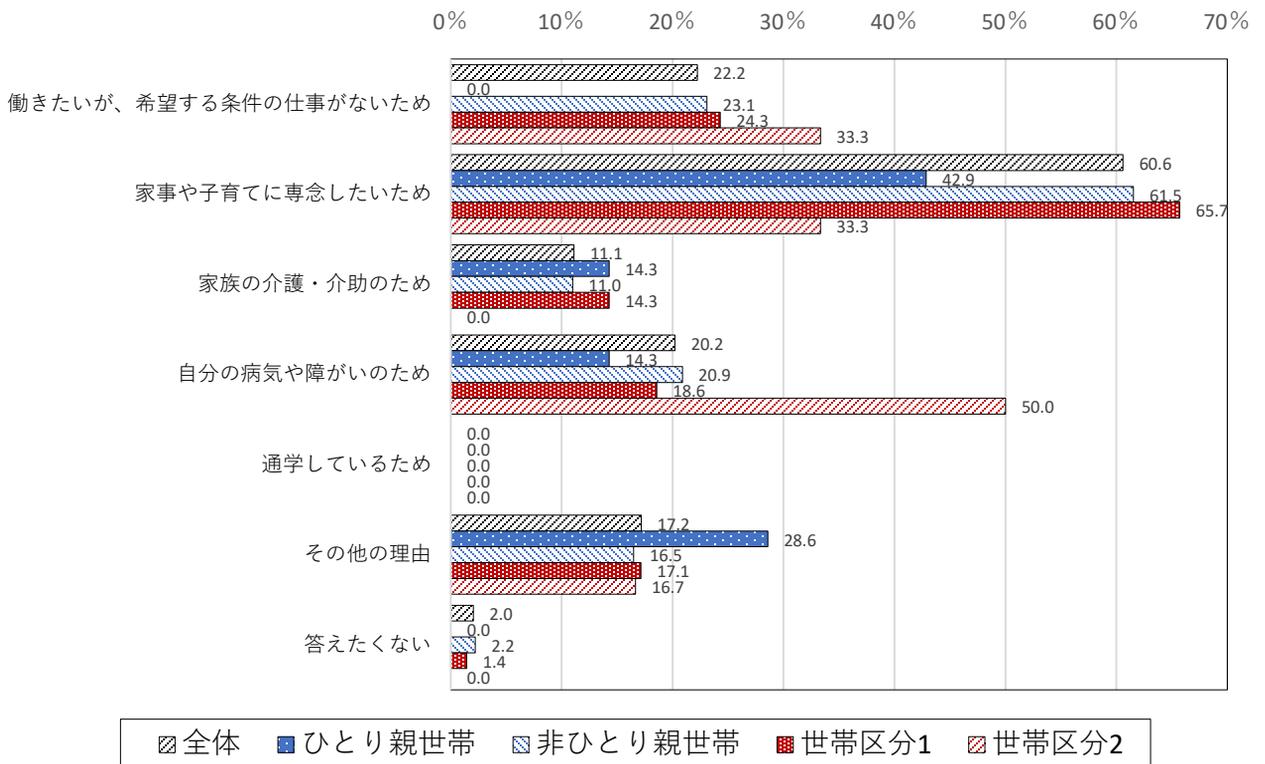
問10-1 お子様の母親の現在の就業状況をお答えください
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯では、母親が正社員のケースが多く、世帯区分2ではパートの割合が5割強となっています。



問10-2 ★10-1で母親が「無職（求職中ではない）」と答えた方、働いていない主な理由を教えてください あてはまるものすべて選んでください（複数回答 n = 9）

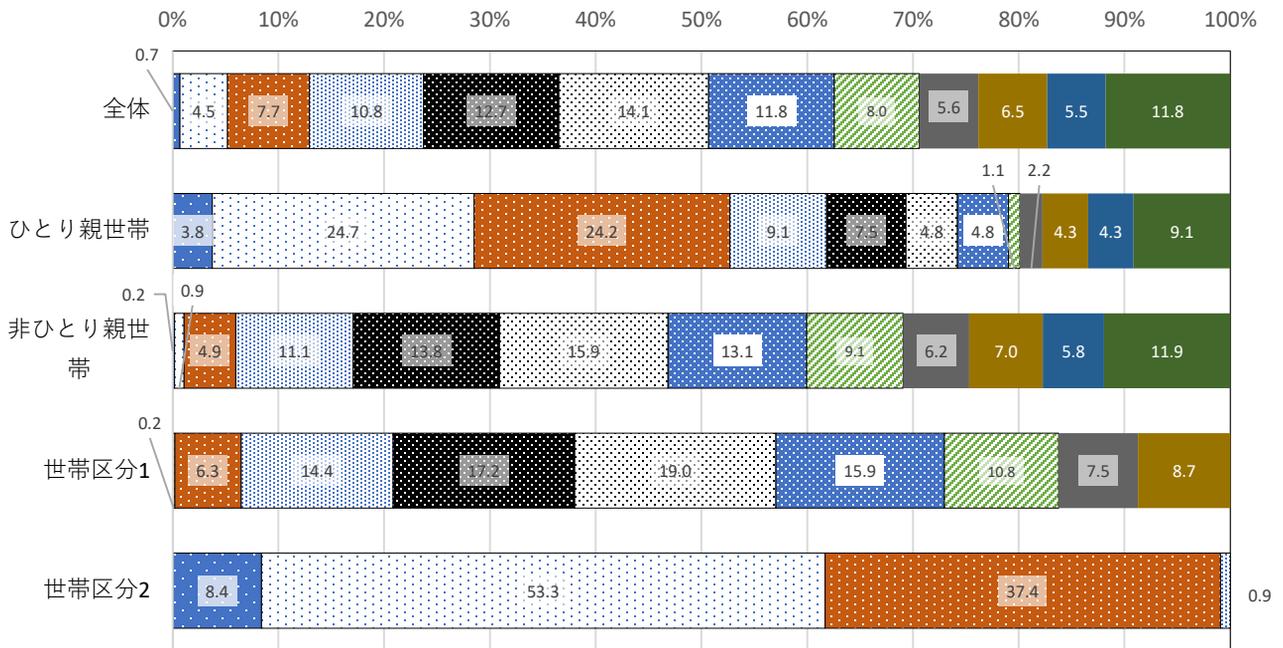
ひとり親世帯では母親が「家事や子育てに専念したいため」が比較的少なく、世帯区分2では「自分の病気や障がいため」が多くなっています。



【中学生保護者アンケート】

問11 2023年の世帯年収をお答えください（世帯全員の年間の手取り額のおおよその合計額） どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

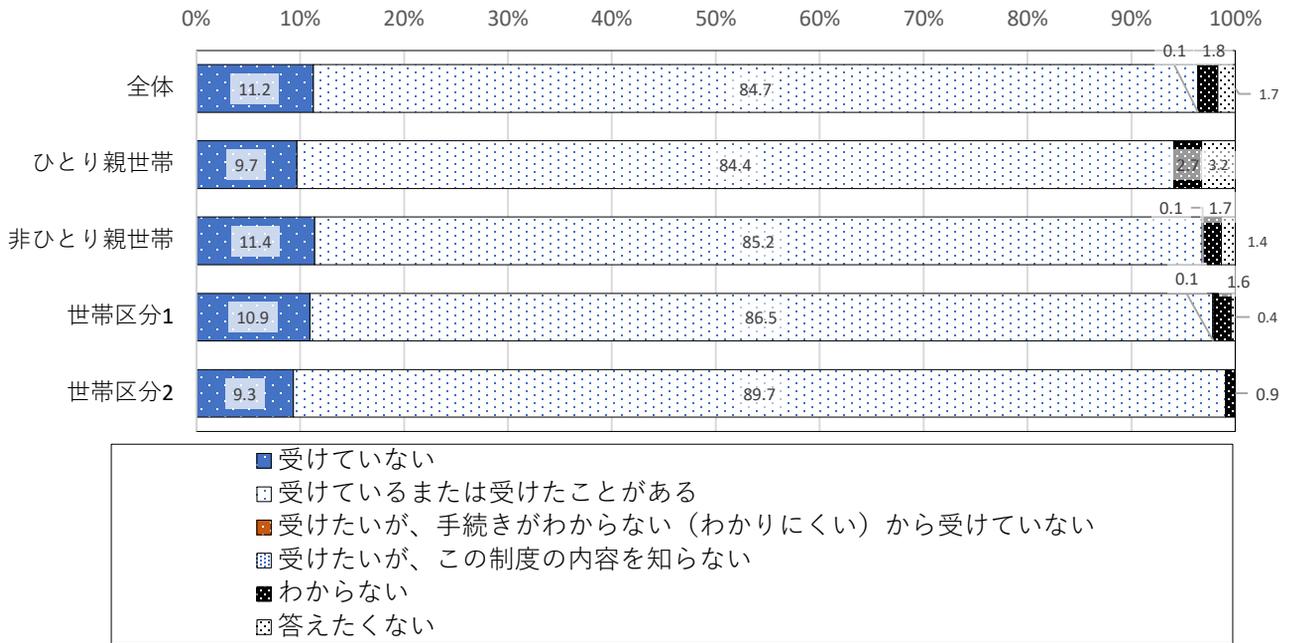
ひとり親世帯は世帯年収が低い傾向があります。



【中学生保護者アンケート】

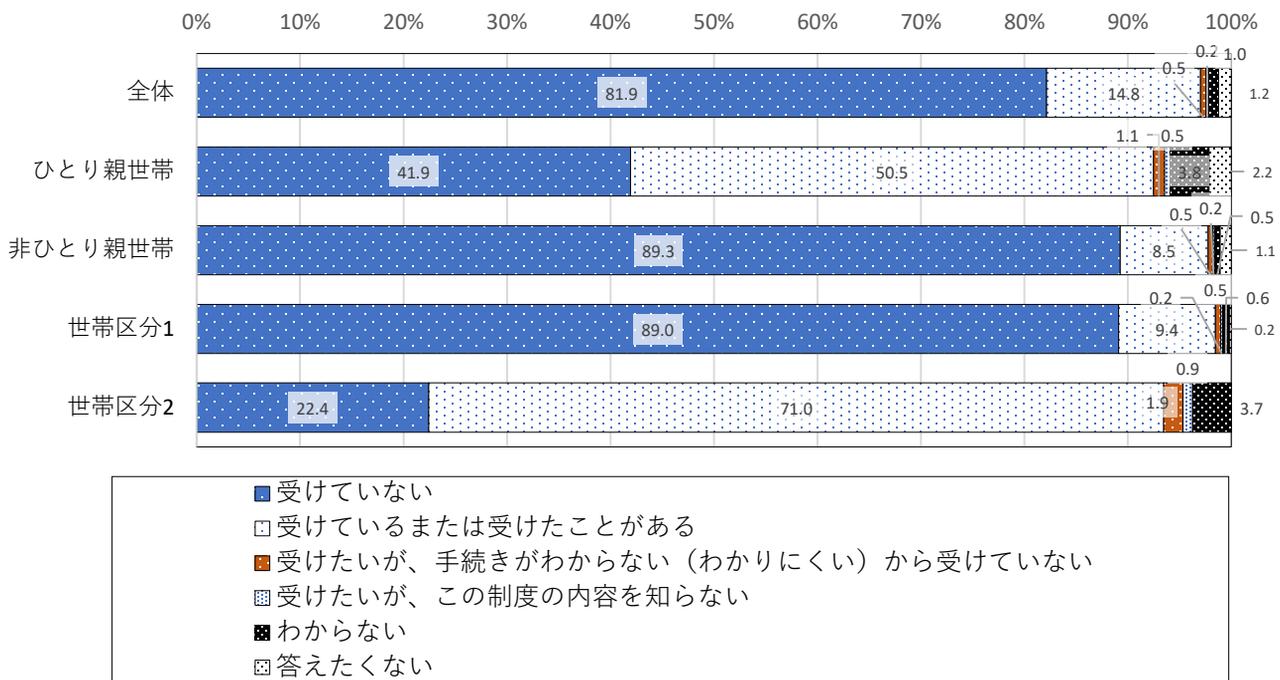
問12 あなたの世帯では、児童手当を受けていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯・世帯区分2ともに「受けている」の割合が高くなっています。



問13 あなたの世帯では、就学援助費を受けていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

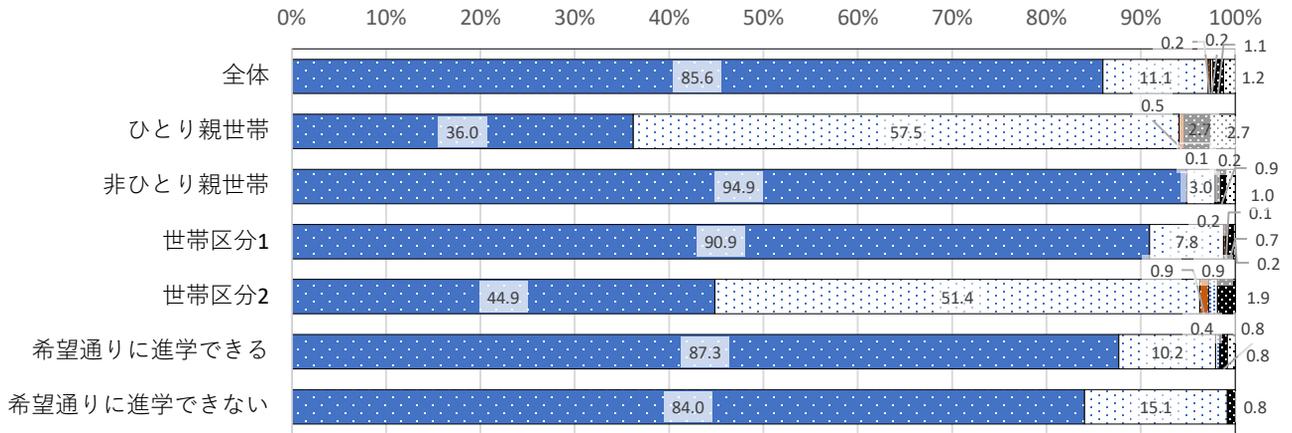
ひとり親世帯・世帯区分2ともに「受けている」割合が高くなっています。わずかですが「受けたいが手続きがわからない」との意見もあります。



【中学生保護者アンケート】

問14 あなたの世帯では、児童扶養手当を受けていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

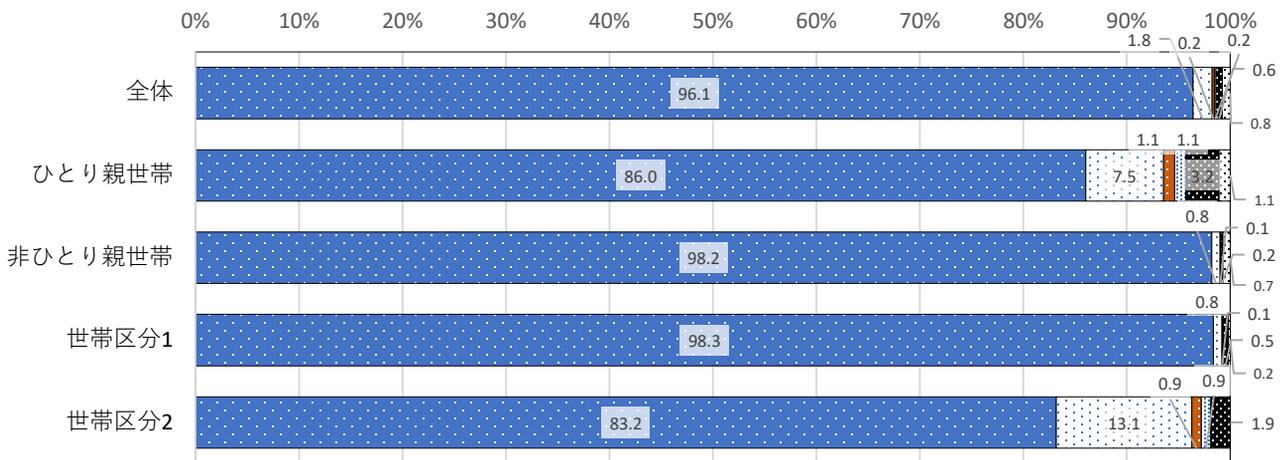
ひとり親世帯・世帯区分2ともに「受けている」の割合が高くなっています。
 進学希望通りか否かでの大きな差は見受けられませんでした。わずかですが「受けたいが手続きがわからない」との意見もあります。



- 受けていない
- 受けているまたは受けたことがある
- 受けたいが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けていない
- ▨ 受けたいが、この制度の内容を知らない
- わからない
- ▨ 答えたくない

問15 あなたの世帯では、生活保護や行政・社会福祉協議会からの貸付金を受けて（利用して）いますか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯・世帯区分2ともに「受けている」の割合が高くなっています。
 僅かですが「受けたいが手続きがわからない」との意見もあります。

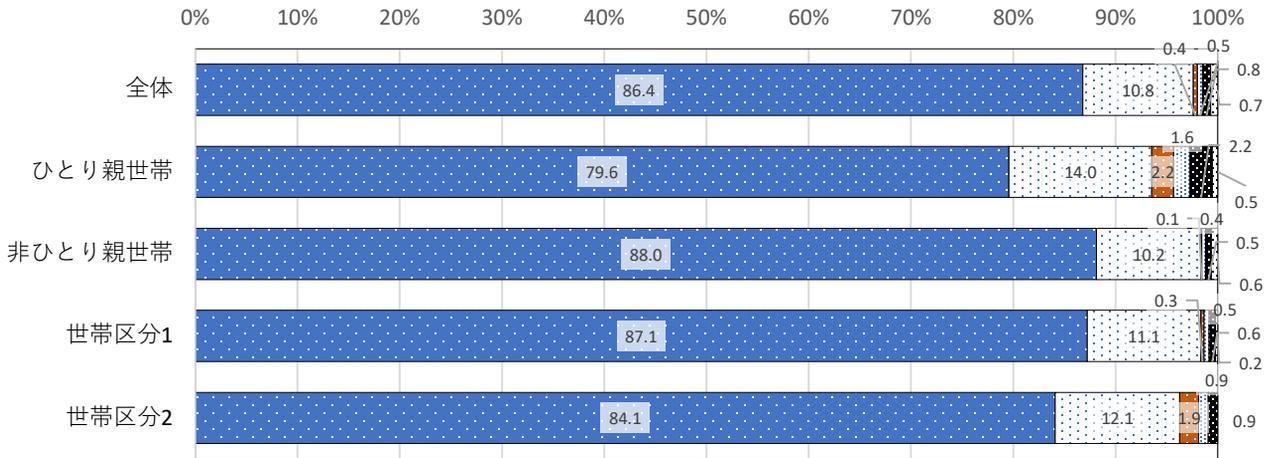


- 受けて（利用して）いない
- 受けて（利用して）いるまたは受けた（利用した）ことがある
- 受けた（利用した）いが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けて（利用して）いない
- ▨ 受けた（利用した）いが、この制度の内容を知らない
- わからない
- ▨ 答えたくない

【中学生保護者アンケート】

問16 あなたの世帯では、スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの支援
を利用していますか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯・世帯区分2ともに「利用している」の割合が高くなっています。
僅かですが「利用したいが手続きがわからない」との意見もあります。

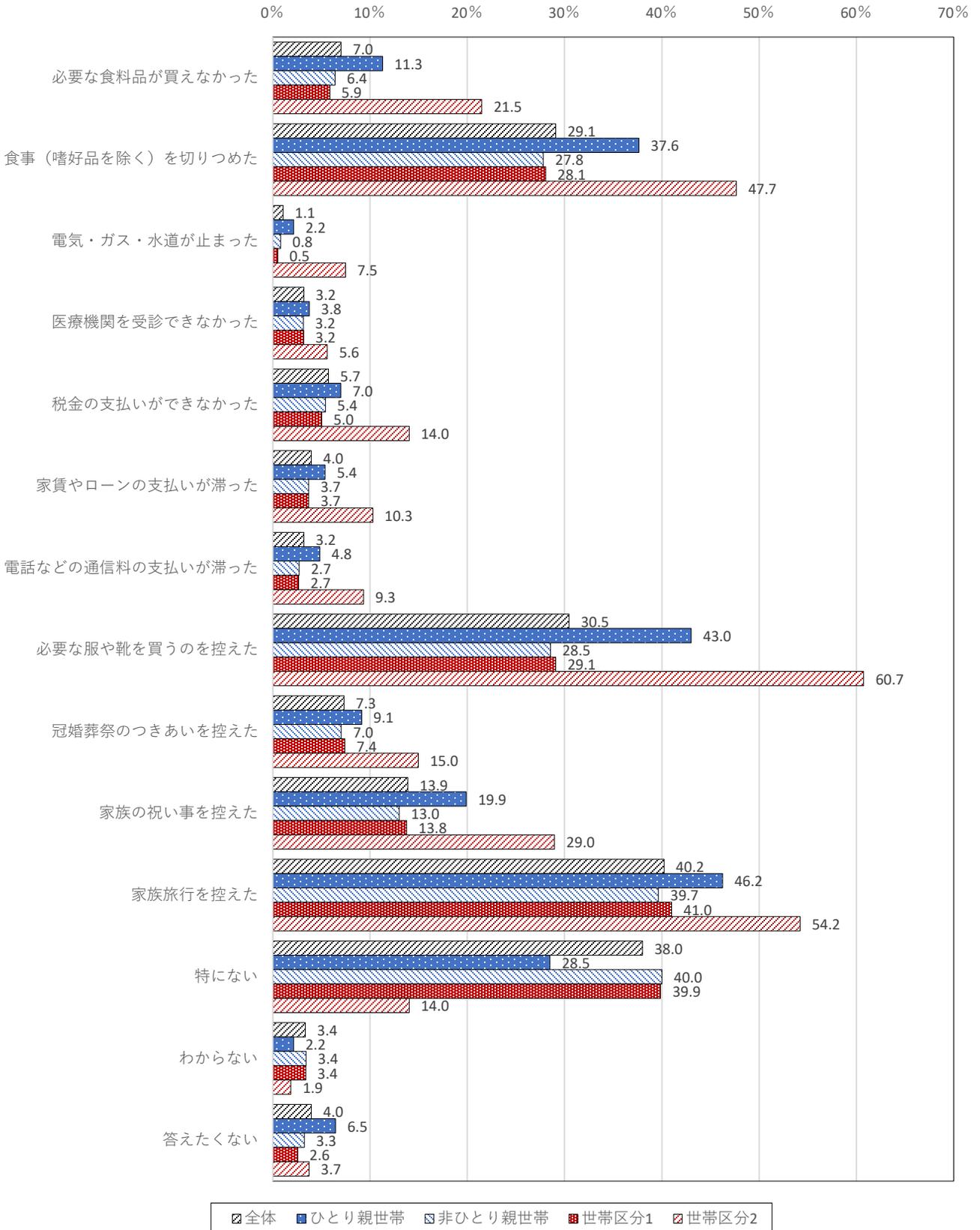


- 利用していない
- 利用しているまたは利用したことがある
- 利用したいが、手続きがわからなかった（利用しにくい）から利用していない
- 利用したいが、この制度の内容を知らない
- わからない
- 答えたくない

【中学生保護者アンケート】

問17 あなたの世帯ではこの1年間で、経済的な理由により、次のような経験をしたことがありますか あてはまるものすべて選んでください（複数回答 n=1,310）

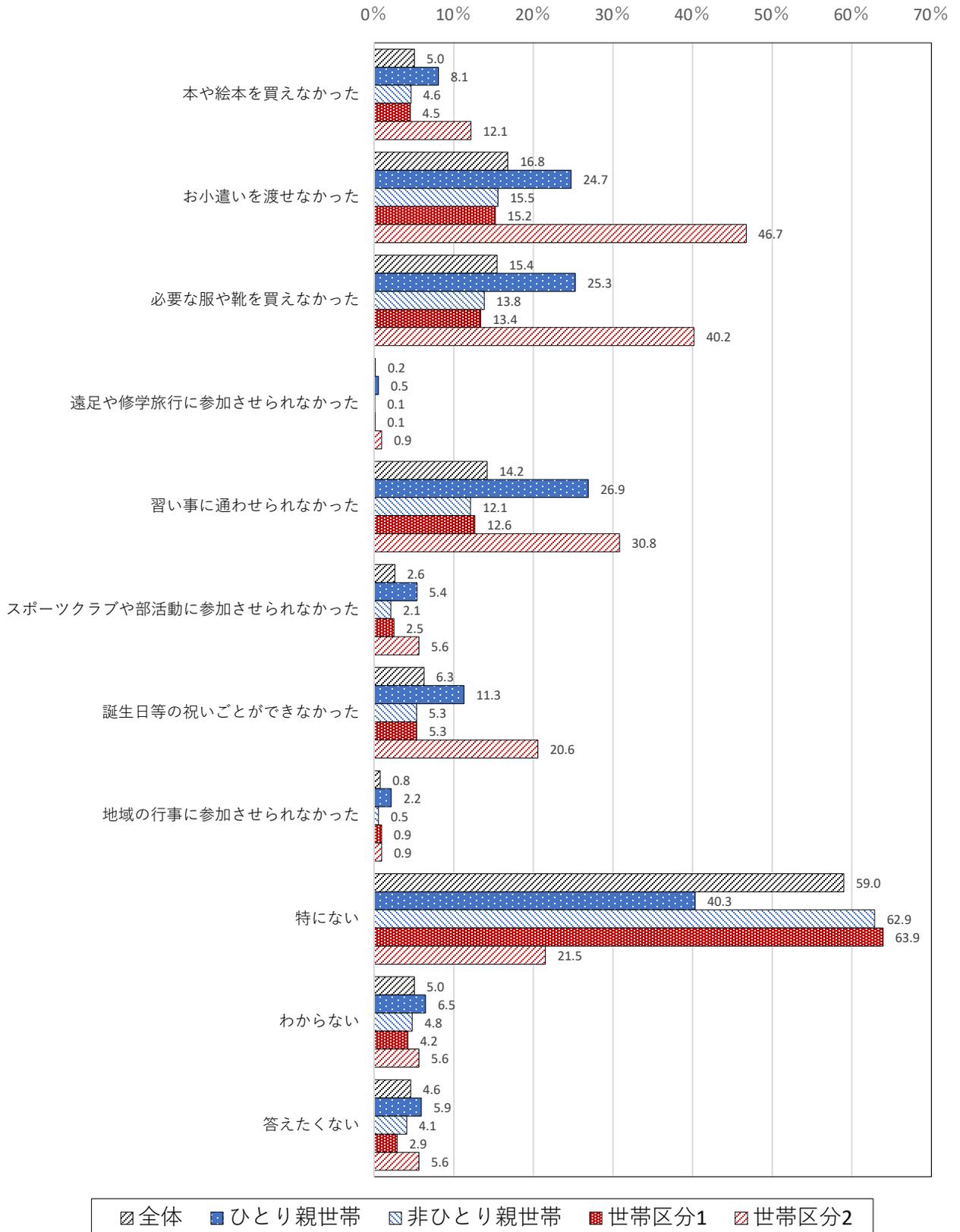
ひとり親世帯・世帯区分2ともに大きな数値となっています。
また、「家族旅行を控えた」「必要な服を控えた」「食事を切りつめてた」の割合が高くなっています。



【中学生保護者アンケート】

問18 あなたの世帯ではこの1年間で、経済的な理由により、お子様の希望に沿えなかったことがありますか あてはまるものすべて選んでください（複数回答 n = 1,310）

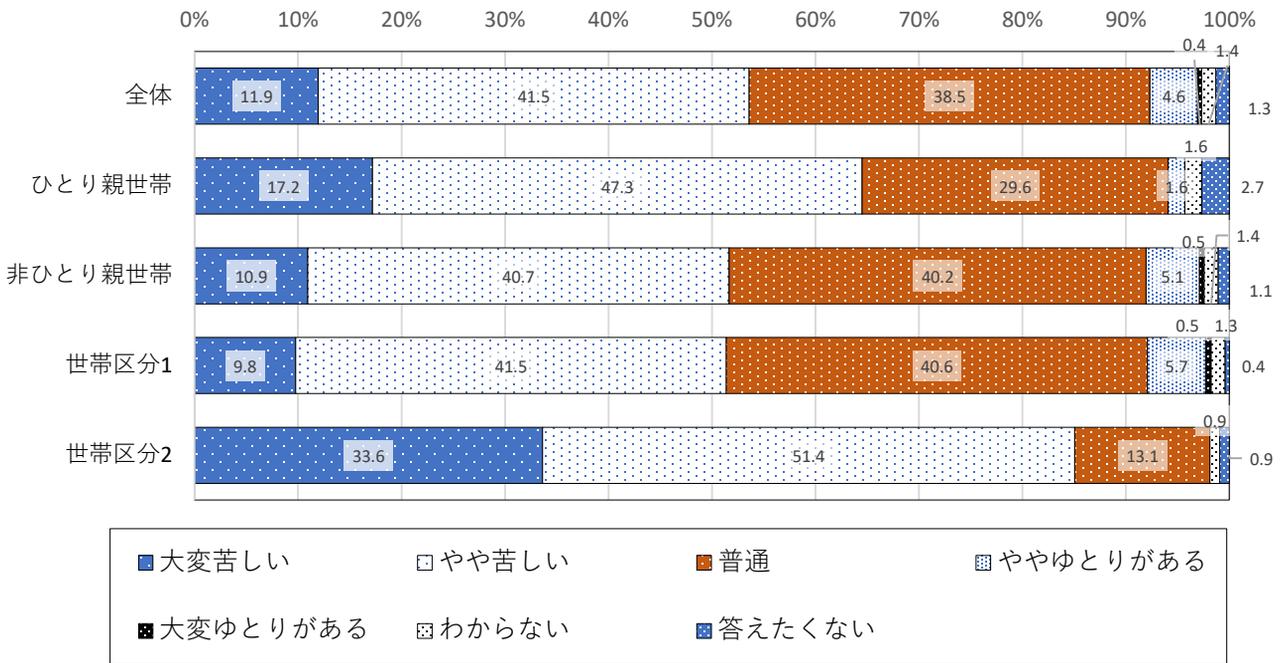
ひとり親世帯・世帯区分2ともに大きな数値となっています。
特に、「お小遣い」「必要な服」「習い事」が主な対象となっています。



【中学生保護者アンケート】

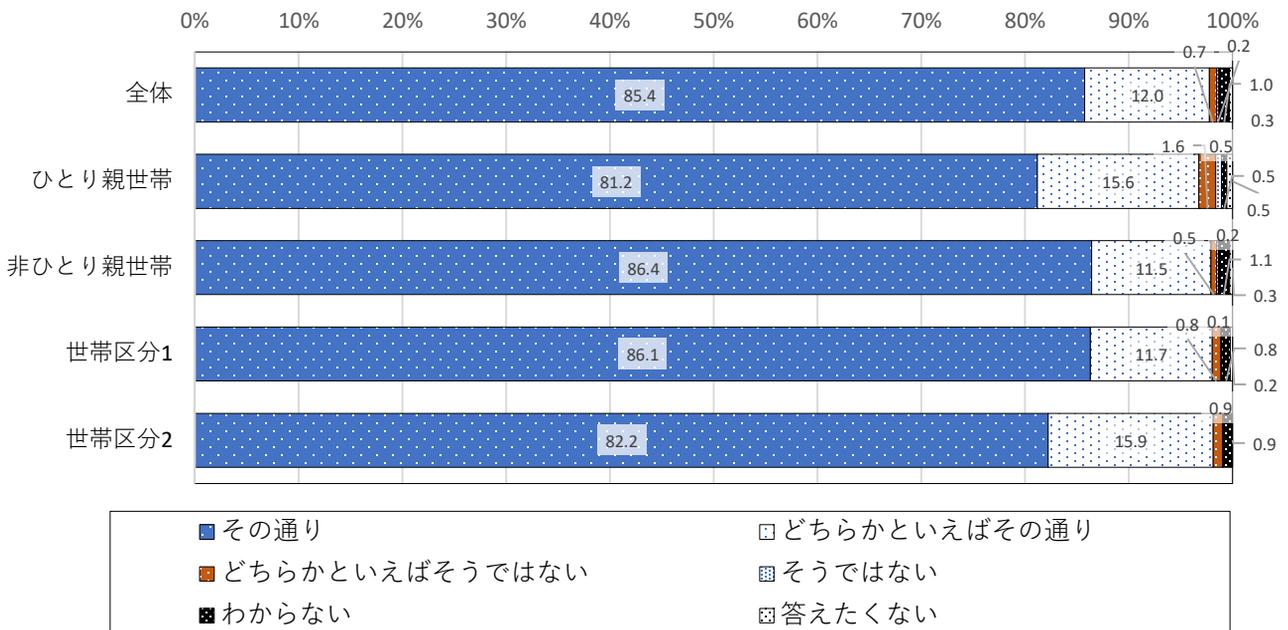
問19 あなたは、ご家族の現在の暮らしの状況を、どのように感じていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

全体として「苦しい」の割合が5割を超えています。特に、ひとり親世帯・世帯区分2ともに「苦しい」の割合がさらに高くなっています。全体として「ゆとりがある」の割合は低くなっています。



問20 あなたは、子どもの成長が楽しみですか どれか一つ選んでください
 （選択回答 n = 1,310）

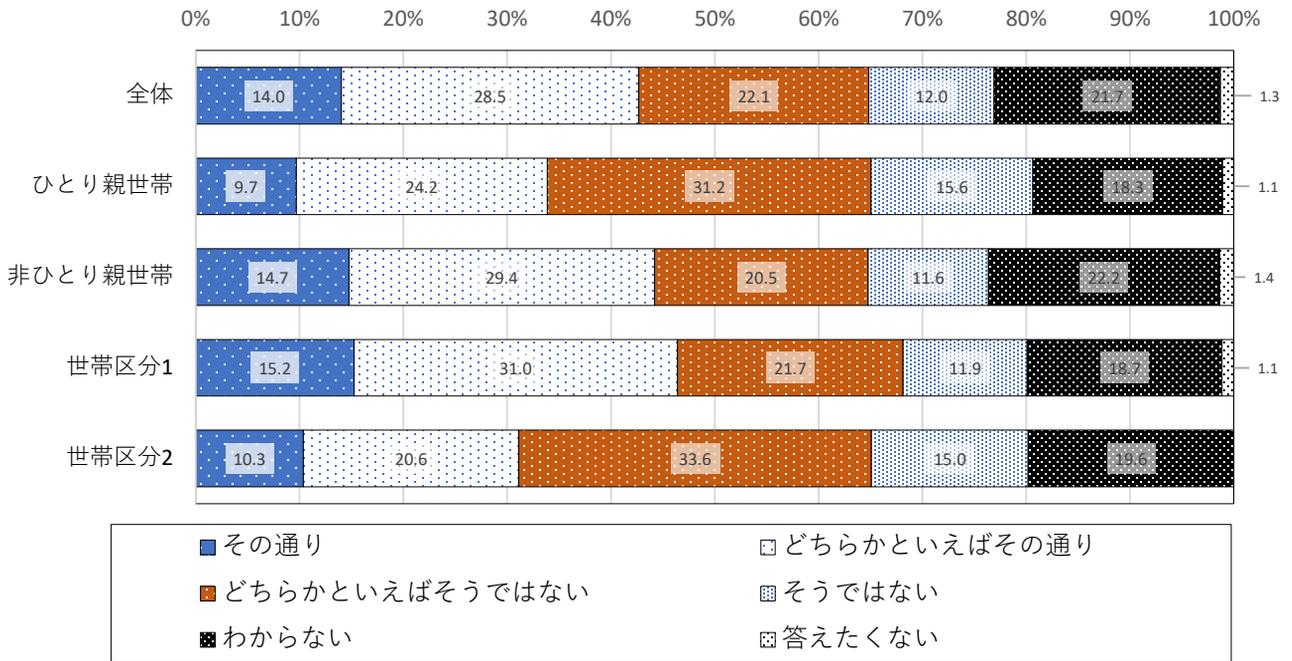
ひとり親世帯・世帯区分2で「どちらかといえばその通り」の割合が若干高くなっています。



【中学生保護者アンケート】

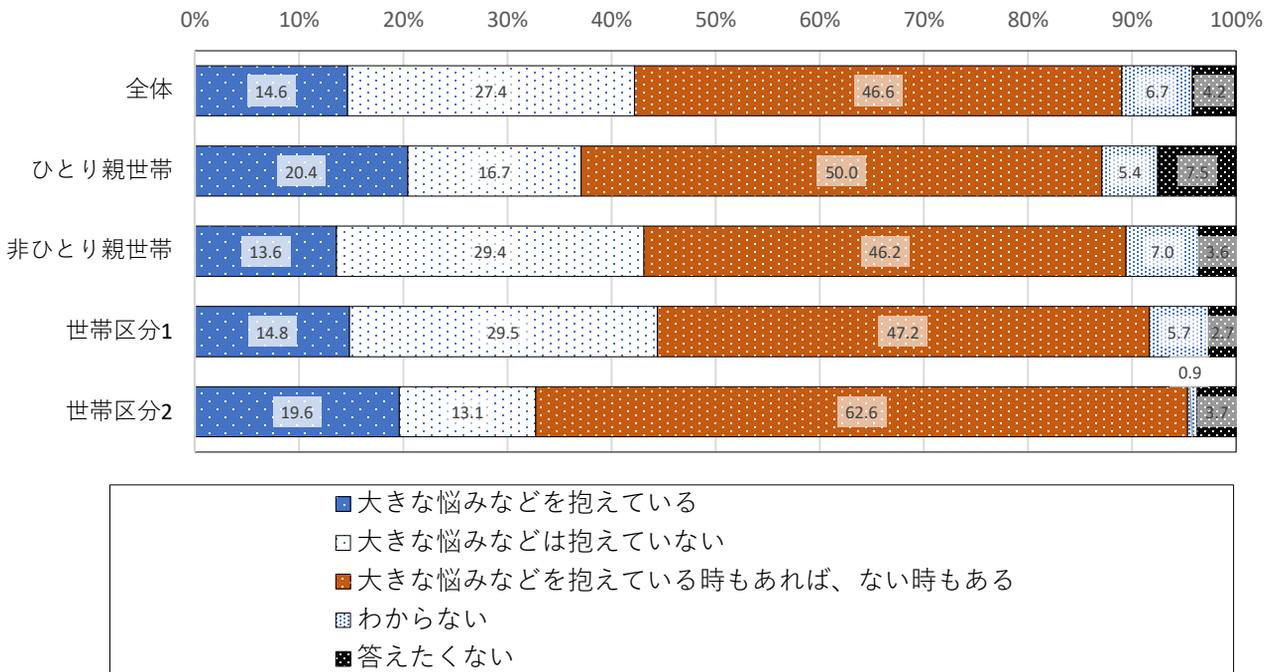
問21 あなたは、自分の将来に希望が持てますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯・世帯区分2ともに「希望が持てない」の割合が高くなっています。



問22 あなたは、自分だけで解決できない大きな悩みを抱えていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

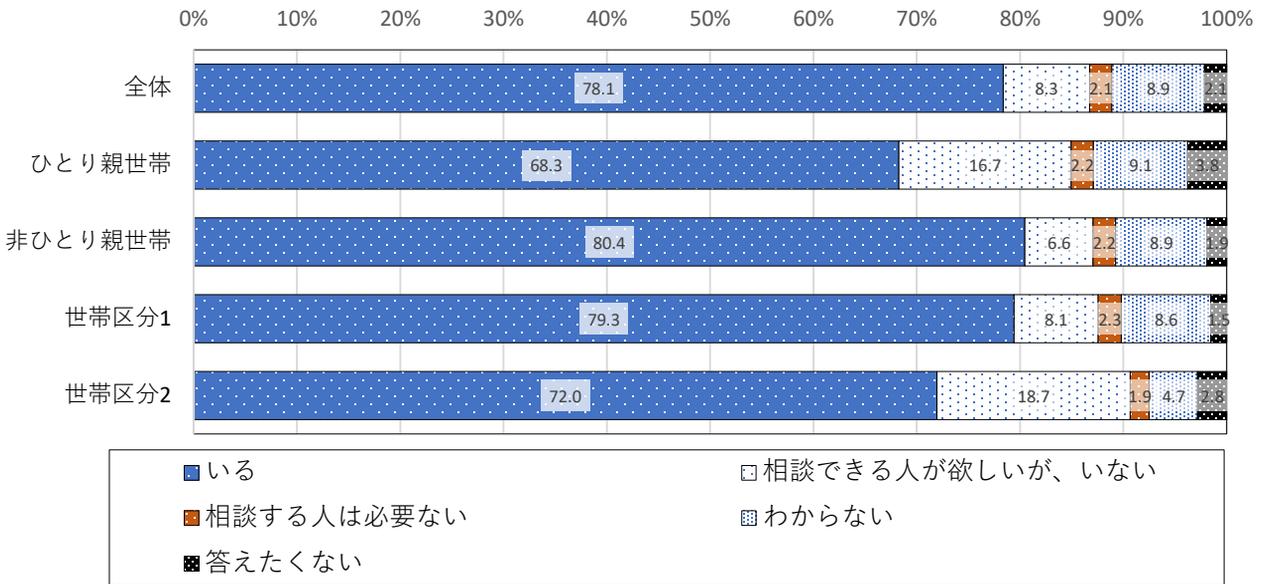
ひとり親世帯・世帯区分2ともに「大きな悩みを抱えている」の割合が高くなっています。



【中学生保護者アンケート】

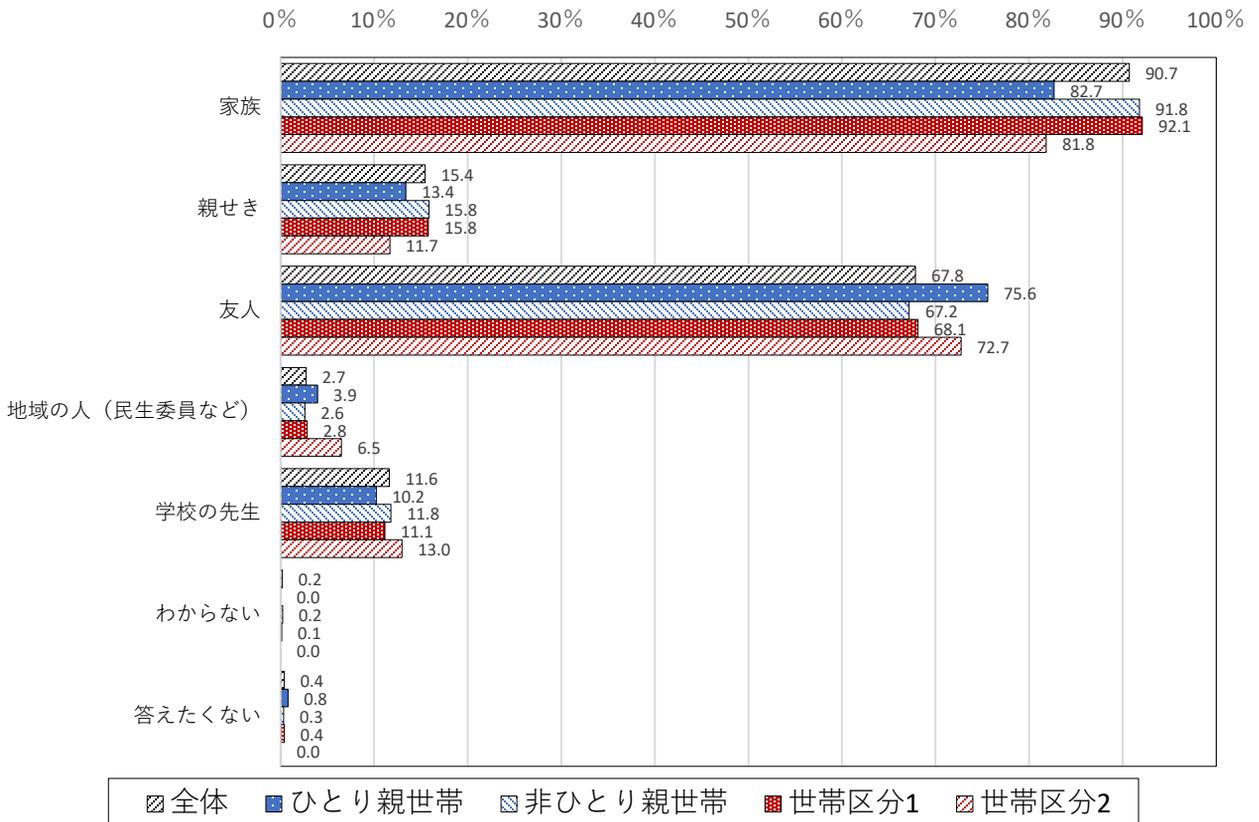
問23-1 あなたには、悩みや子育ての相談などができる人はいますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯・世帯区分2ともに「相談できる人がいる」の割合が低くなっています。



問23-2 ★問23-1で「いる」と答えた方、悩みや子育ての相談をだれにしますか
 あてはまるものすべて選んでください（複数回答 n = 1,023）

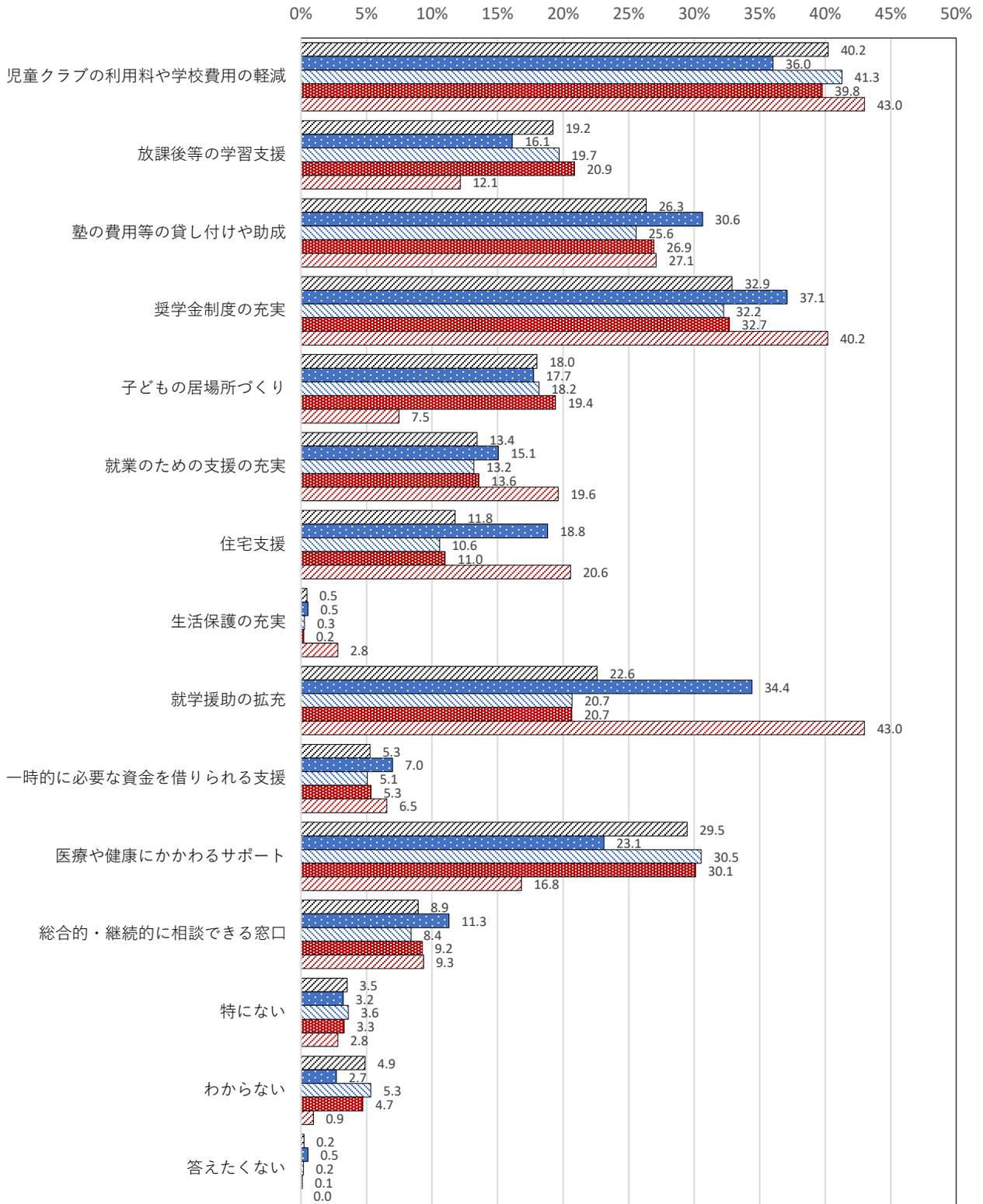
相談相手については、環境による大きな差は見られませんでした。
 「家族」「友人」の割合が高くなっています。



【中学生保護者アンケート】

問24 あなたが子どもを育てていく上で必要と思う支援はどのような事ですか
 あてはまるものを「3つ」まで選択してください（複数回答 n = 1,310）

全体として「児童クラブの利用料や学校費用の軽減」「奨学金制度の充実」「医療や健康にかかわるサポート」「塾の費用等の貸付けや助成」の支援を求める割合が高くなっています。
 世帯区分2では「就学援助の拡充」を求める割合が高くなっています。

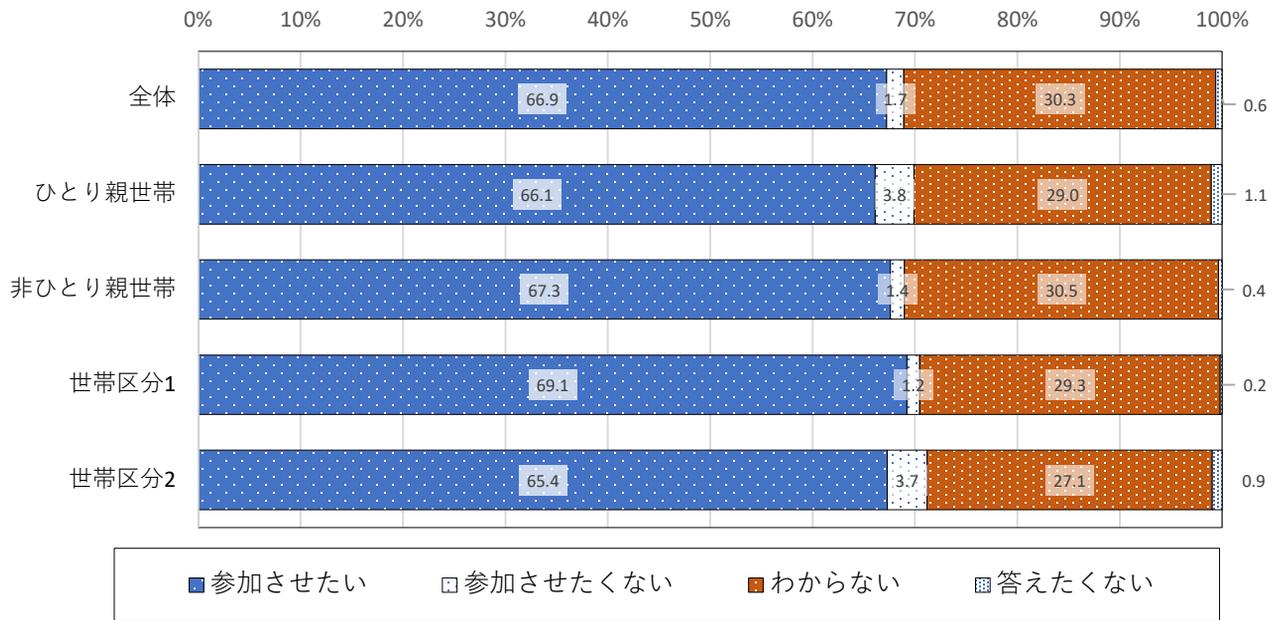


■全体 ■ひとり親世帯 ■非ひとり親世帯 ■世帯区分1 ■世帯区分2

【中学生保護者アンケート】

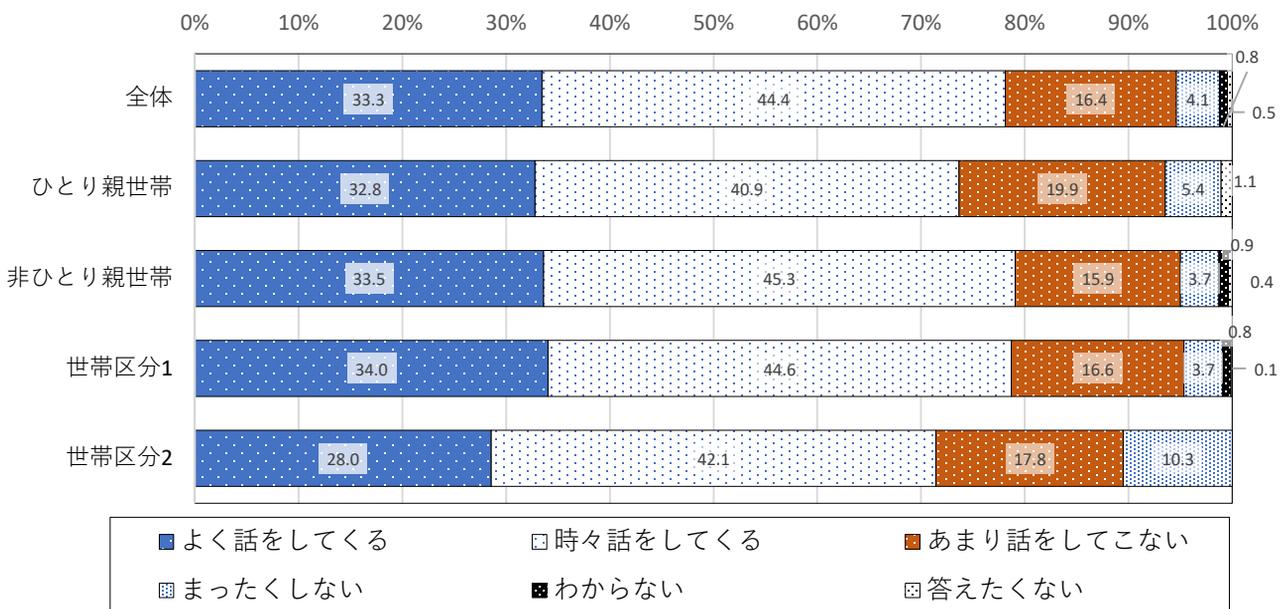
問25 「地域未来塾」などの、地域による学習塾があったら、お子様を参加させたいですか どれか一つ選んでください (選択回答 n = 1,310)

環境による大きな差は見受けられませんでした。



問26 お子様から勉強や成績について話をしてくれますか どれか一つ選んでください (選択回答 n = 1,310)

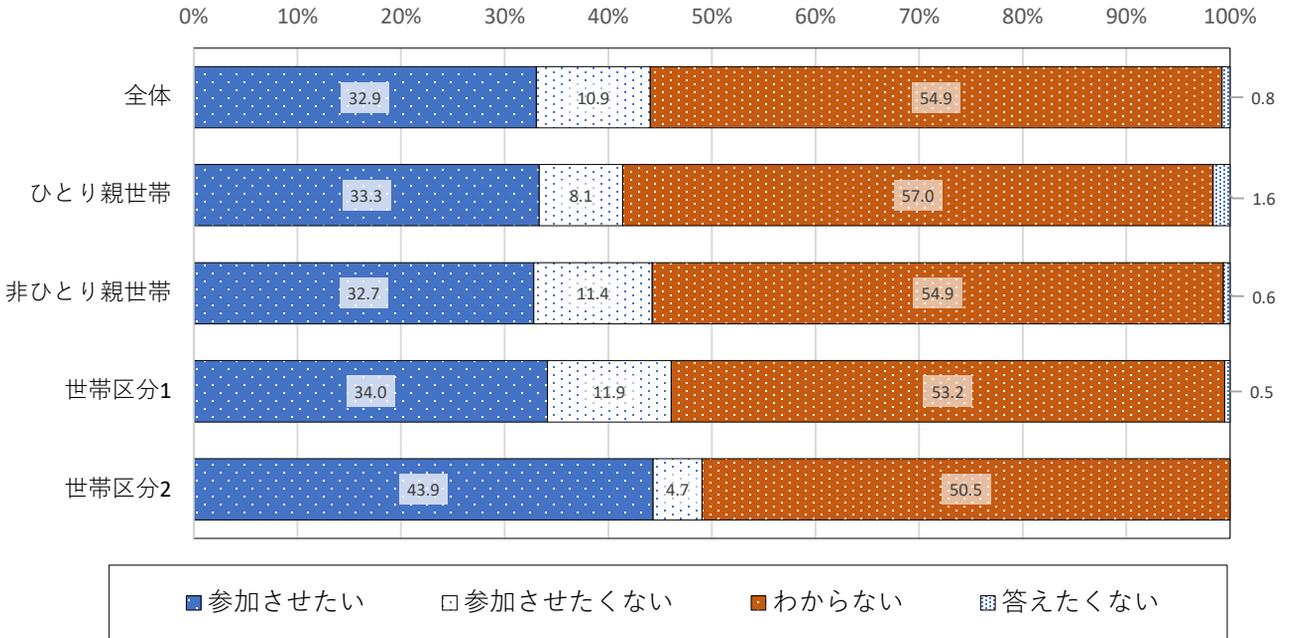
世帯区分2は「よく話をしてくる」の割合が低くなっています。



【中学生保護者アンケート】

問27 地域に無料または安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」があったら、お子様を参加させたいですか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

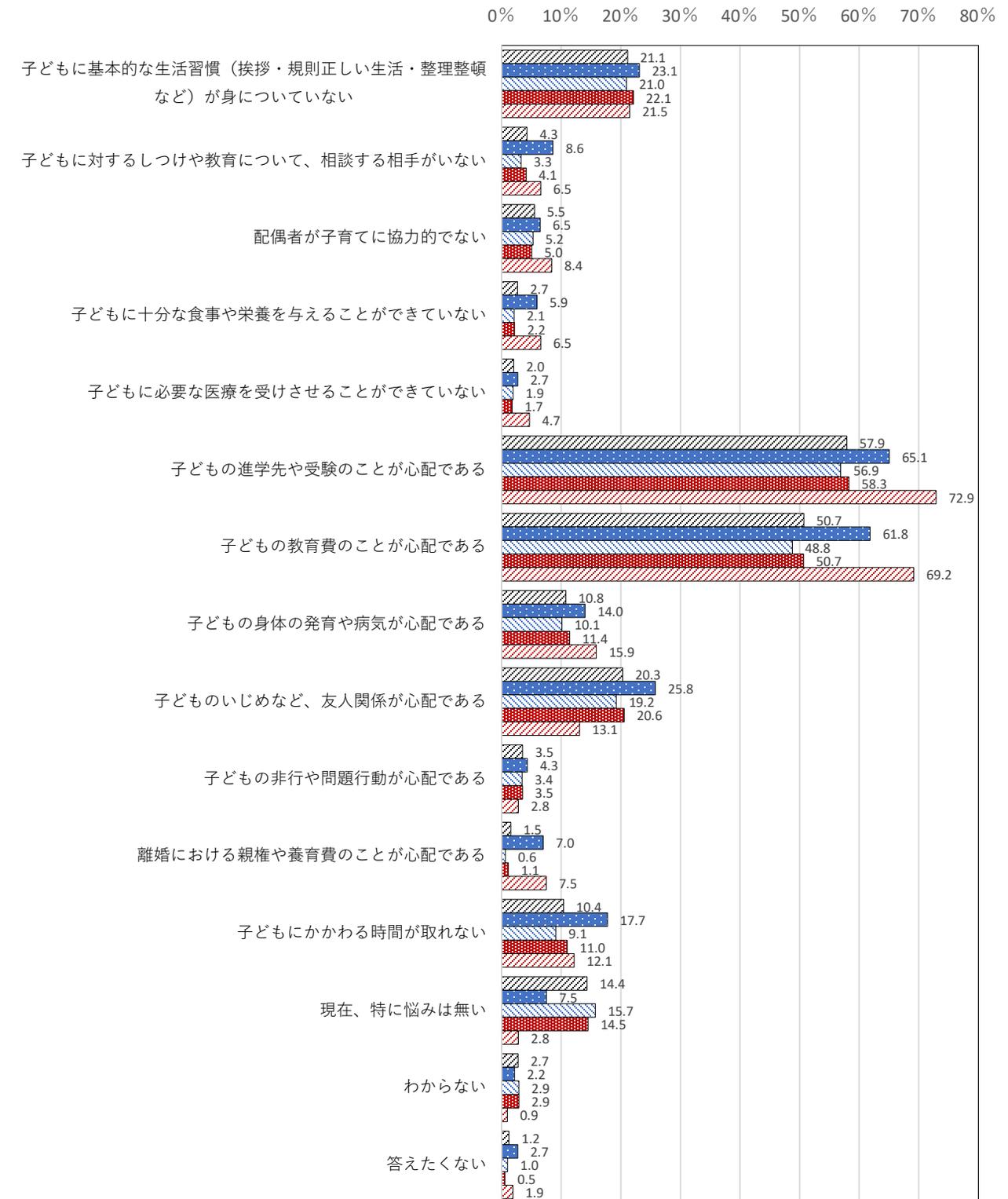
世帯区分2では「参加させたい」の割合がやや高くなります。
全体として5割以上が「わからない」と答えています。



【中学生保護者アンケート】

問28 お子様のことについて、現在悩んでいることはありますか
 あてはまるものをすべて選んでください（複数回答 n = 1,310）

全体として「子供の教育費」「進学先や受験」「基本的な生活習慣」「いじめなど友人関係」の割合が高くなっています。

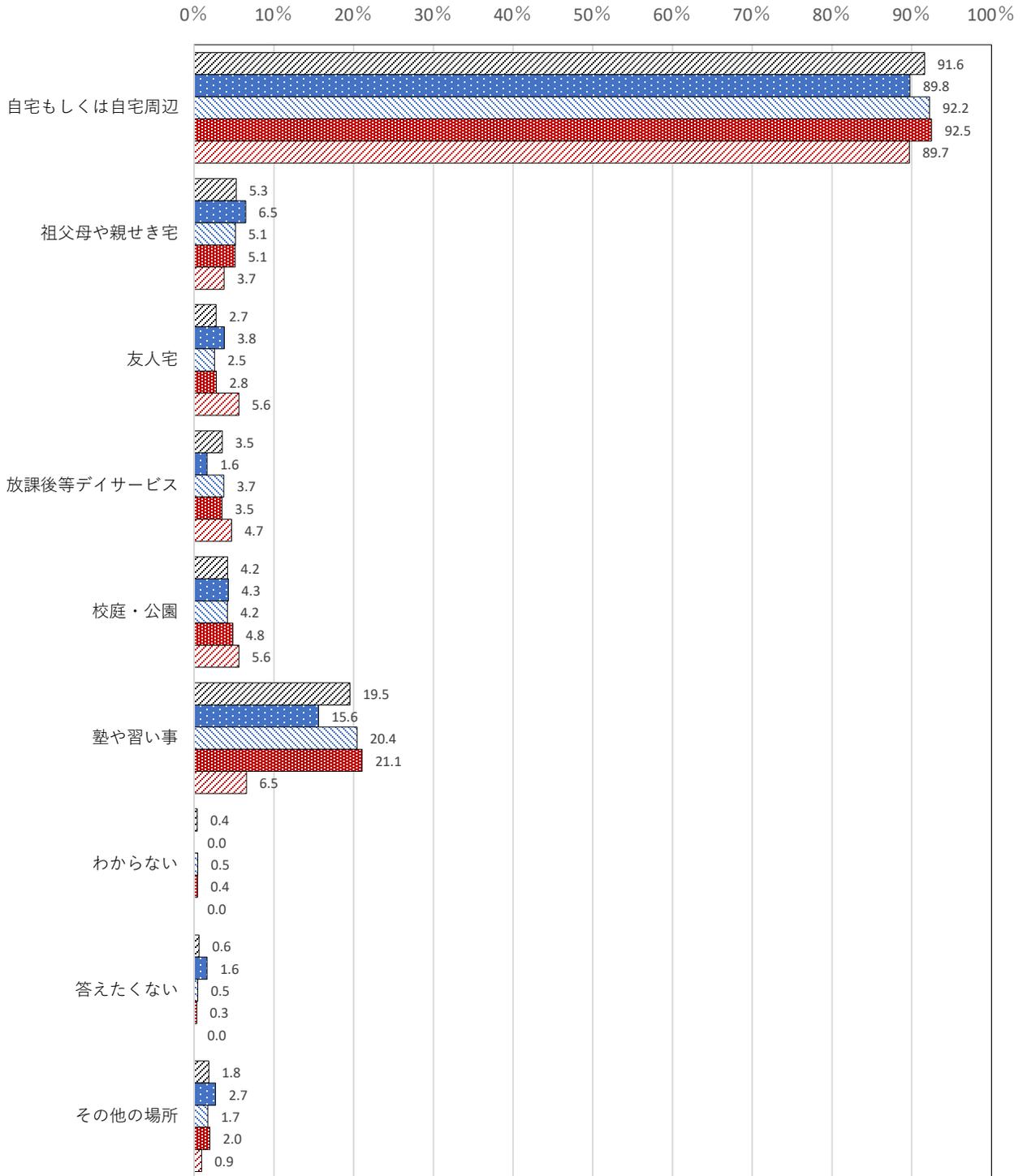


全体
 ひとり親世帯
 非ひとり親世帯
 世帯区分1
 世帯区分2

【中学生保護者アンケート】

問29 お子様は、学校終了後、主にどこで過ごしていますか ※中学生のお子様が多人数いる場合は、「一番下」のお子様についてご回答ください
 あてはまるものをすべて選んでください（複数回答 n = 1,310）

全体として「自宅もしくは自宅周辺」「塾や習い事」の割合が高くなっています。

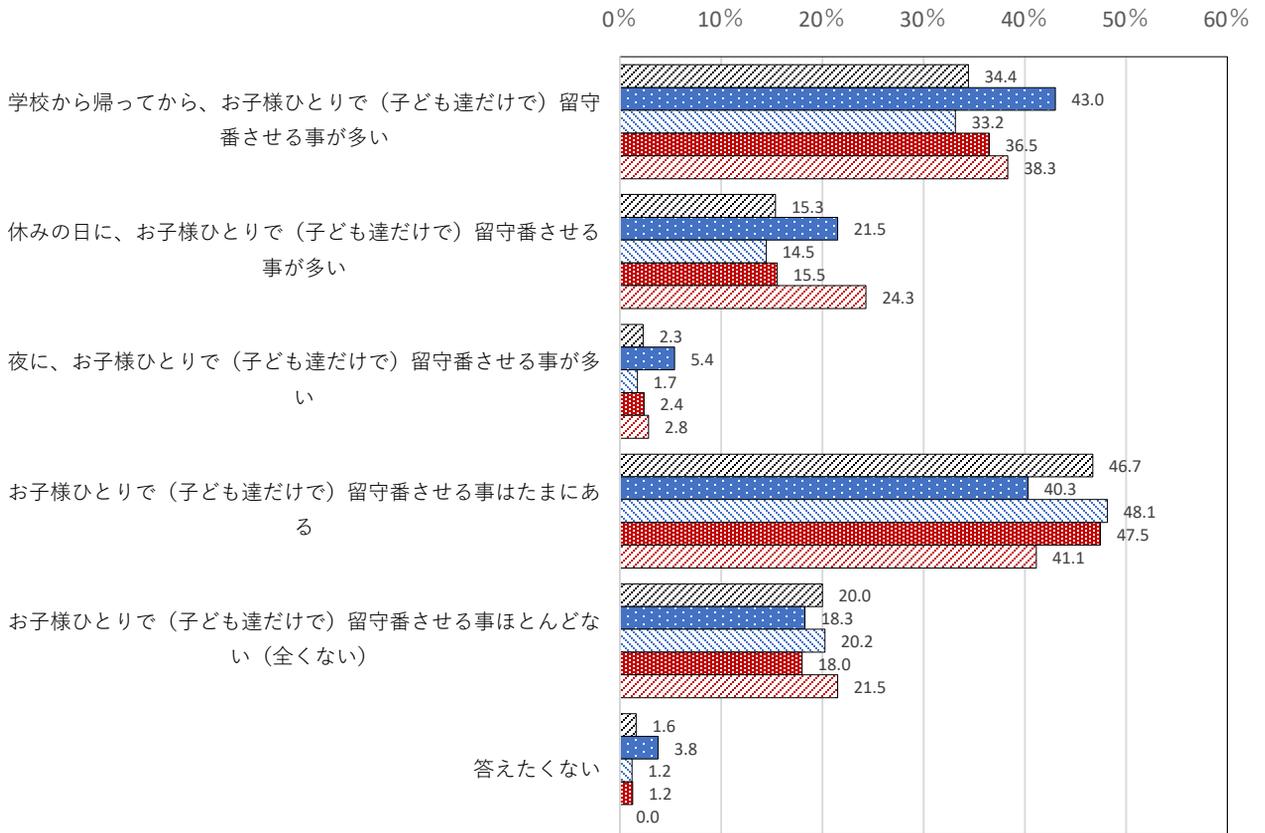


全体
 ひとり親世帯
 非ひとり親世帯
 世帯区分1
 世帯区分2

【中学生保護者アンケート】

問30 あなたは、お子様に留守番をさせることがありますか
 あてはまるものをすべて選んでください（複数回答 n = 1,310）

「学校から帰ってから子供に留守番させることはある」の割合が高くなっています。

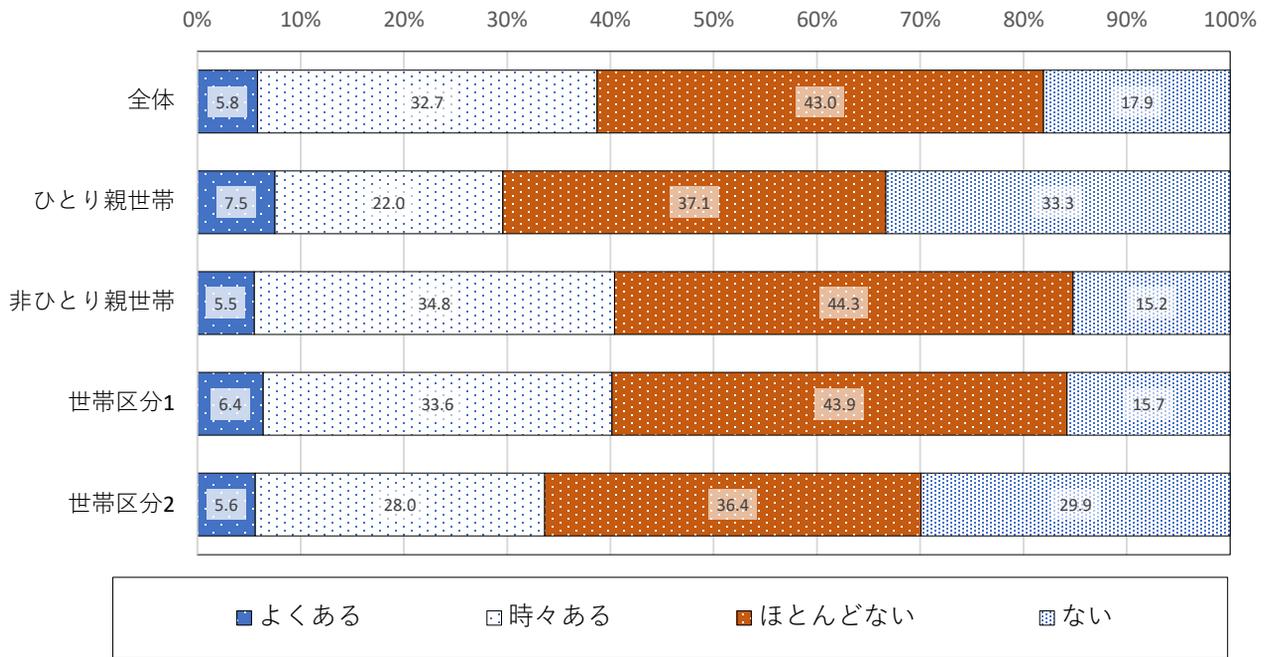


全体
 ひとり親世帯
 非ひとり親世帯
 世帯区分1
 世帯区分2

【中学生保護者アンケート】

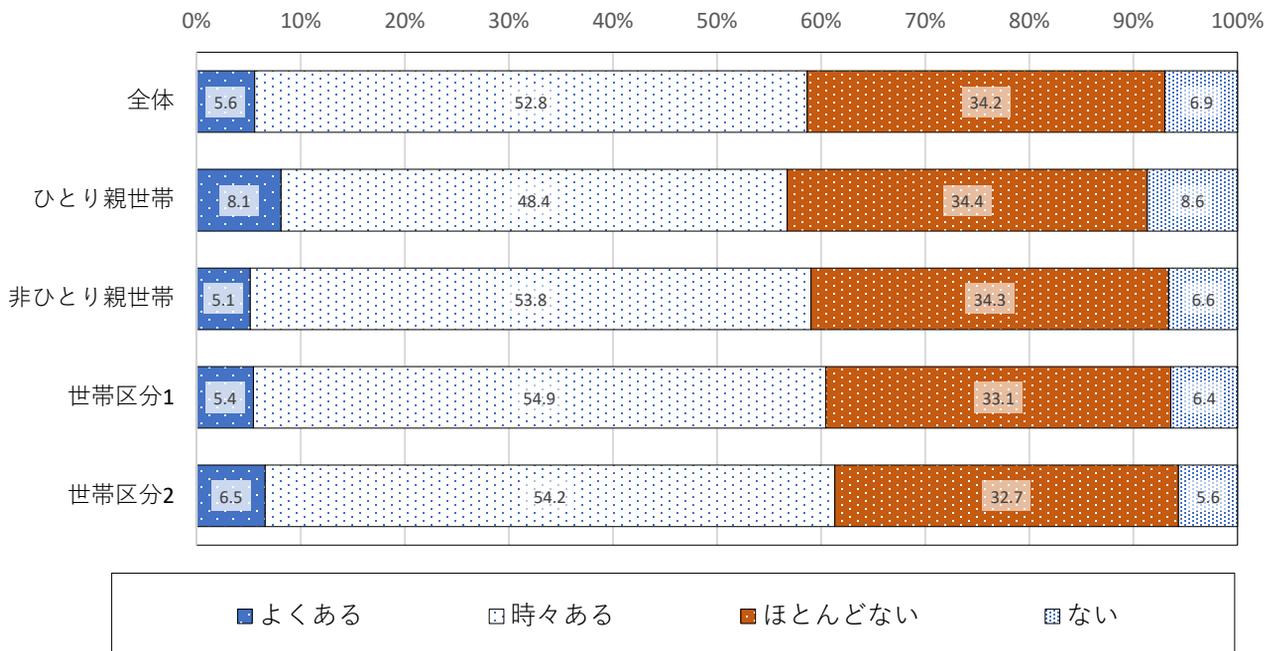
問31-1 あなたの世帯では、お子様の前で世帯の家族同士でけんかをすることがありますか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯では「喧嘩する事がない」の割合が高くなっています。



問31-2 あなたの世帯では、ご自身の不安やイライラ等の感情をお子様に対して向けてしまうことがありますか どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

ひとり親世帯では「お子様にイライラ等の感情を向けることは無い」の割合が高くなっています。

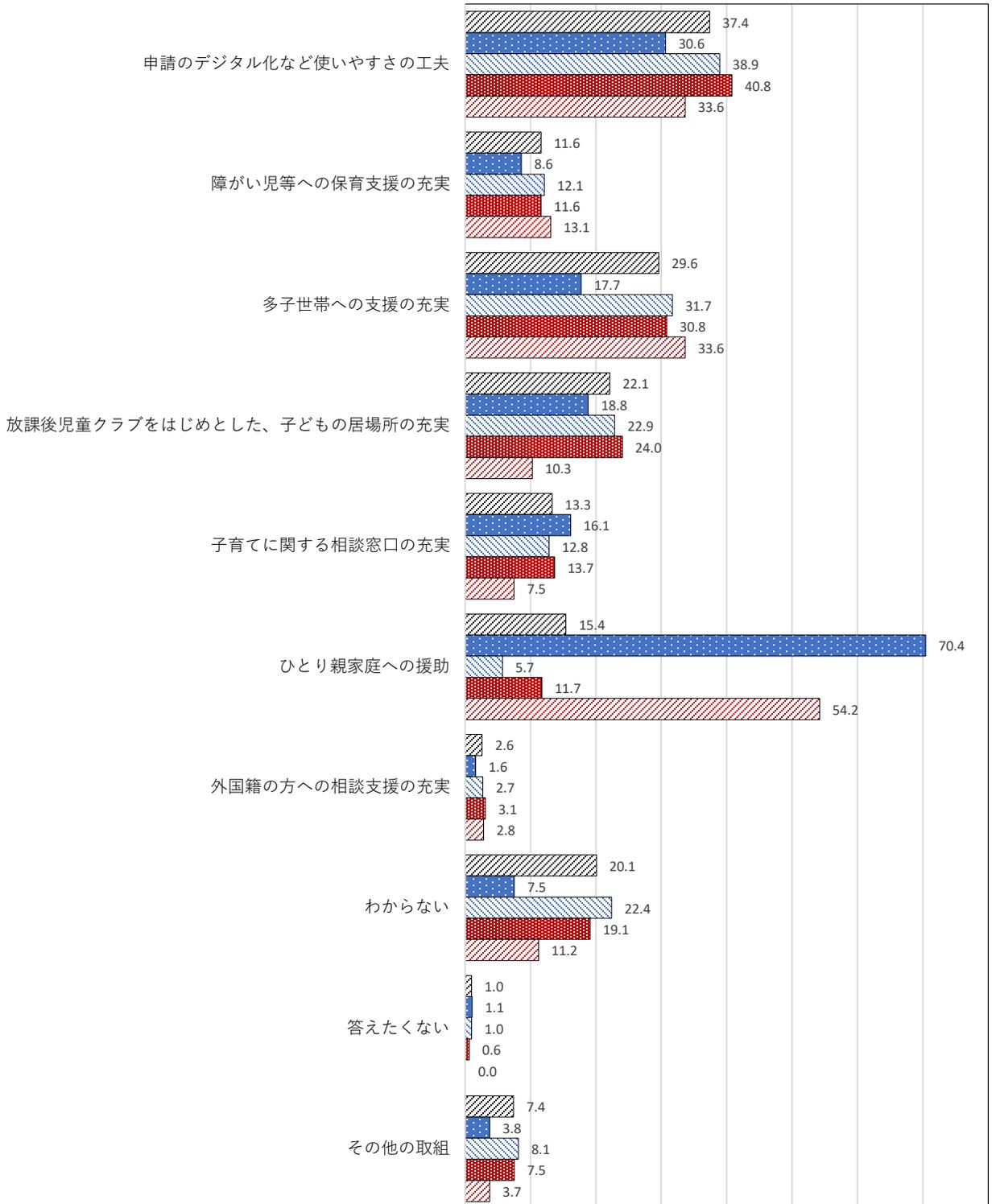


【中学生保護者アンケート】

問32 佐世保市の子どもに関する取り組みで、特に力を入れてほしいと思う事は何ですか あてはまるものをすべて選んでください（複数回答 n=1,310）

全体として「申請のデジタル化」「多子世帯への支援」「子どもの居場所の拡充」の準に割合が高くなっています。ひとり親世帯・世帯区分2では「ひとり親家庭への援助」の割合が高くなっています。

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80%

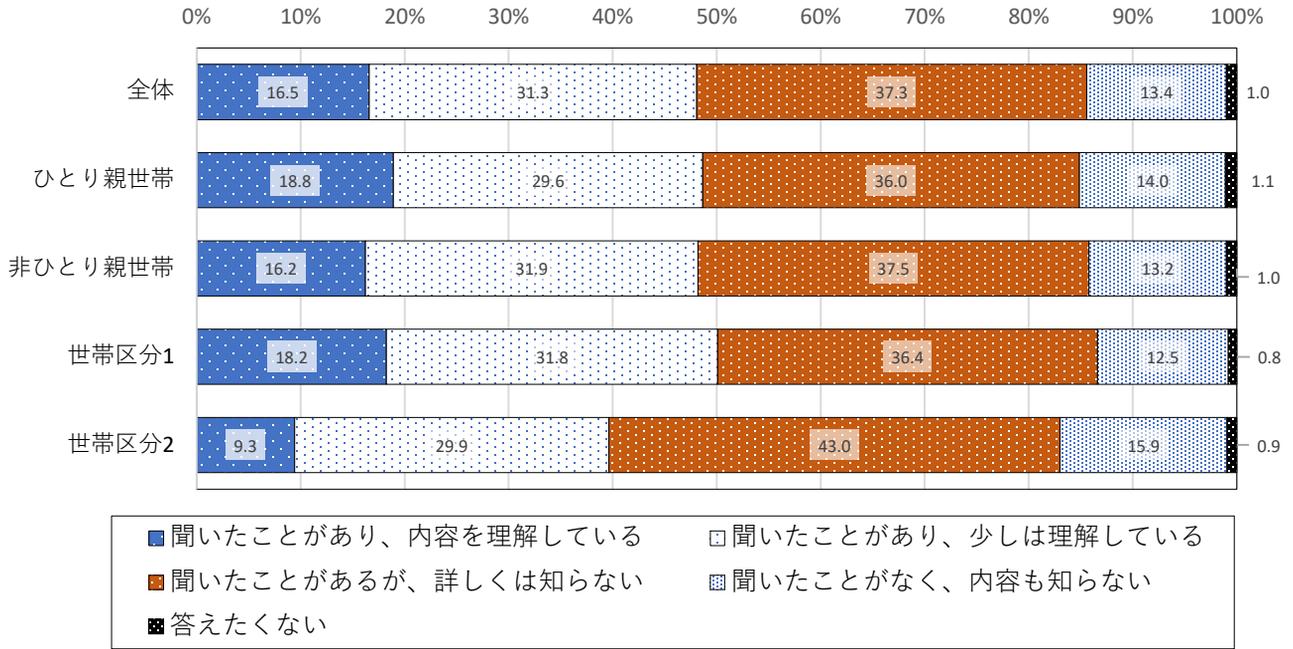


■全体 ■ひとり親世帯 ■非ひとり親世帯 ■世帯区分1 ■世帯区分2

【中学生保護者アンケート】

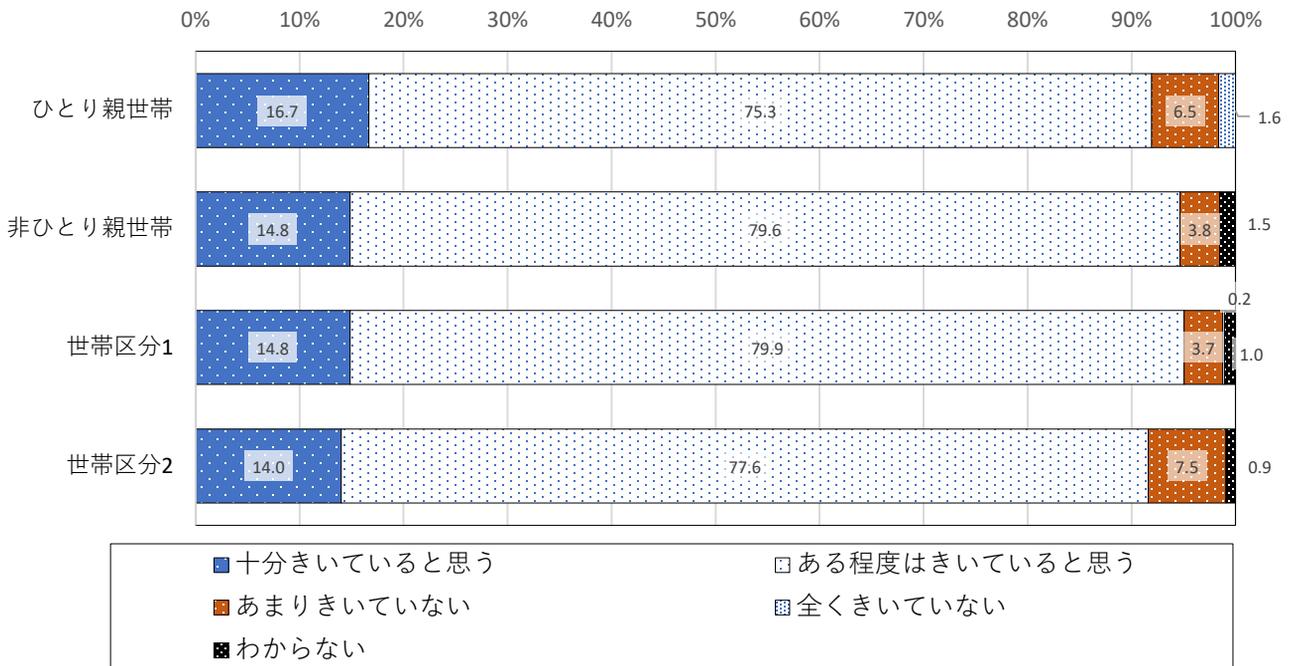
問33 あなたは、子どもの権利について知っていますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

世帯区分2での認知・理解が進んでいない傾向があります。



問34 あなたは、こどもの気持ちや意見をきいていると思いますか
 どれか一つ選んでください（選択回答 n = 1,310）

環境による大きな差は見受けられませんでした。



【自由回答】

※多かった意見、代表的な意見の抜粋となります。

<教育について>

<p>・教育の格差。できる子とできない子の差が激しい。その差を少しでも埋めてあげることが必要だと思うので、放課後教室など限られた地域だけではなく広範囲にあるといいと思います。</p>
<p>・長崎市や大村市に比べ佐世保市の中学生の学力が低く感じる。高校の偏差値もあまりあてにならない。行きたいと感じる魅力的な高校も少ない。小学校卒業後に勉強が得意な子が県外や市外に出ていく子が多いのも残念に思う。</p>
<p>・子供達が色々な分野を選択できるよう企業の誘致や職場体験をもっと行ってほしい。情報も体験する場所も少ない為、将来就きたい職業、進学したい分野が明確に決まらず、中学生でも定まらず、進路を決める時期が遅くなり、重点をしぼった学習の取組みにも影響する。</p>
<p>・学校教育にかかわる費用や、資格試験の受験料の援助、奨学金の拡充(返済免除の拡充)等、子供の教育にかかわる費用面での支援があればいいと思う。</p>
<p>・親の経済状況に関係なく、子供が希望する教育を受けられる支援があってほしいと思う。</p>
<p>・中学生以上になると家庭の収入格差は子供達の成績に表れると思う。塾に行けないなど、その補助が必要。あと佐世保市には国際色豊かでユニークな教育法を取り入れて欲しい。簡単には変えられないとは思いますが、ここで柔軟性を働かせる事で子供達の将来ももっと希望を持てるものになるし、そこに興味を持った若い子育て世代の移住や定住も見込めると思う。</p>
<p>・義務教育の割にかかる費用が多過ぎる。高校無償化よりも義務教育での自己負担を助成金などで軽減していただきたい。医療費の助成くらいしかない自治体はあまりないように思う。給食・制服・教科書・修学旅行など。</p>
<p>・アンケートで意見を言える機会をいただきありがとうございます!子どもが多く教育費や食費がかかります。支援があればありがたいです。</p>
<p>・小、中学校がバス通学だが、義務教育なのに一部負担はおかしい。スクールバスがある地域もあるのに。小中あわせて9年間、子供の人数分を考えると、かなり負担です。毎月定期券を買いに行き申請するのも大変です。通学費に関しては学校側も非協力的であると感じます。ぜひ市の方で全額負担やスクールバスの設置など、検討して頂き早く実行して頂きたいです。</p>
<p>・今後中学校から、部活がなくなるなら、習い事へ送るサービスなどがあるといい。通学時間に応じて路線バスのダイヤ改正をしたり、公立学校でもスクールバスがあるといい。</p>
<p>・習い事(学習)の補助があったら助かる。子供が3人以上いる家庭は支援が厚いが、子供1人、2人での差があると感じる。(他の地域で子供が多いから給食費、PTA会費、修学旅行費免除という話を聞いて驚いた)子供が多い少ないにかかわらず、手厚い支援、給付金があればいいと思う。</p>
<p>・塾代の支援をしてほしい。将来に繋がるために沢山勉強させたいです。</p>

<進学について>

<ul style="list-style-type: none"> • 所得や子供の数に関係なく、私立高校、大学無償化。将来を担う子供たちが、経済的不安なく、勉学に励むことが出来る環境。
<ul style="list-style-type: none"> • 共働きで収入が多い世帯に対して、手当が少なかったり、授業料免除(高校)がなかったり、納得がいけないことが多すぎます。共働きで子供に負担をかけながらも頑張っている方が損をしている気がします。所得に関係なく平等にしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> • 本人が行きたいと言う高校へ金銭的な面で行かせられるか不安です。
<ul style="list-style-type: none"> • 子供の進路について高校、専門校、大学にかかわらず誰でも望みたい進路に向けて本人もだし、親も金銭的に考えることがあることに対して諦めないで進んで行けるような支援になってほしいです。どの親もそこは考えています。
<ul style="list-style-type: none"> • 高校の授業料だけでなく、交通費の免除もしてほしい。
<ul style="list-style-type: none"> • 佐世保は高校、大学が少ない。先のことを考えると佐世保で子供は育てたくない。
<ul style="list-style-type: none"> • 3人以上子供がいれば大学無料(但し上の子供が卒業しても対象内)の制度はとてもいい案だと思います。
<ul style="list-style-type: none"> • 1人っ子も兄妹がいる家庭もそうですが、大学進学への支援。
<ul style="list-style-type: none"> • 理系大、理系学部、高度情報系学部学科の誘致とそれに伴う企業を誘致してもらうことで、親元からでも経済的な心配なく進学できる環境にして欲しいです。
<ul style="list-style-type: none"> • 進学する際の返済不要の奨学金制度を増やしてほしい。学校で購入する用品を無償に出さければ、勉強に必要な物にお金をまわせやすい。
<ul style="list-style-type: none"> • 奨学金(返還必要なし)の充実。進学したくてもできない。

<給食費・医療費について>

<ul style="list-style-type: none"> • 中3 給食費支援は助かります。ありがとうございます！
<ul style="list-style-type: none"> • 佐世保市の給食費無料の政策は本当にありがたく、ぜひ全学年に適用して頂きたいです。
<ul style="list-style-type: none"> • 給食費無償化も三年生だけでなく、中学一年生も制服や学用品にもものすごくお金がかかって大変であるので、今後全学年に拡充してほしい。
<ul style="list-style-type: none"> • 義務教育、給食費は同じ長崎県でも地区で無料の所など、なぜ？と不平等を感じてしまう。
<ul style="list-style-type: none"> • 義務教育期間中の給食費の完全無償化。
<ul style="list-style-type: none"> • 教材費は全員使うものなので無償にしてほしい。給食費はアレルギー等の問題もあり、お弁当持参の子供もいると聞いているので、無償は厳しいと思うので。
<ul style="list-style-type: none"> • 医療費の軽減。無償化の地域もあると聞くので。
<ul style="list-style-type: none"> • 高校3年までの医療費無償化。
<ul style="list-style-type: none"> • 高校卒業まで医療費補助をお願いしたいです。
<ul style="list-style-type: none"> • 子供の医療費の支援のしくみが、中学までは受給者証を提出したら、その場で支払うのは800円のみですが、高校生になると一旦全額支払い、市役所に書類を提出しなければならないのが不思議です。
<ul style="list-style-type: none"> • 高校生の医療費も中学生以下同様の処理にして欲しい。申請に向くのは大変手間です。
<ul style="list-style-type: none"> • 高校生も医療費を現物給付にしてほしい。数年後では間に合わない早急に対策してほしい。

<子どもの発達・不登校について>

<p>・発達障害グレーゾーンの子への支援を増やしてほしい。</p>
<p>・発達障害児などの相談が気軽にできる所があれば良いと思う。発達センターの予約がなかなかとれない。1人で悩んでしまうことがあるので。</p>
<p>・発達障がい（グレーゾーン）の子どもたちや不登校の子どもたちに対して、学校の先生達の理解や支援がもの凄く低いと感じることが多い。もう少し、学校でもしっかり支援できる環境や時間が取ってもらえるとありがたいと思います。</p>
<p>・支援学級での先生の人数が少なく、支援学級に在籍していてもきちんと支援が受けられない子どもがいます。色々な理由で担任が1人だけにつききりにならざるを得ない場合、その間、他の子は放置状態となり支援が受けられません。様々なお子さんがおり、担任の先生は1人では手がたりないと思います。支援に通わせている親御さんは皆さん、こどもの成長に関しても不安に思われているので、安心して支援を受けられる環境が増えるといいなと思います。</p>
<p>・不登校児でも学習出来る環境や学習塾の充実さ（値段も含め）。</p>
<p>・通学困難な子供への制度を充実して欲しい。子供だけではなく親の負担も人知れず大変だと言う事をもっと知って欲しい。</p>
<p>・不登校の子の居場所を作って欲しいです。不登校は色々です。勉強したくても教室の雰囲気や苦手で学校行けない子、行事には参加出来るけど、勉強についていけなくて学校行けない子、学校は、障害のある子の教室はあるけど、不登校の教室(中学)はないから、不登校の子は何時に行けるかわからないので、毎日、先生がいてくれる環境の教室があればと思います。それと、担任の先生が尋ねて来られたり、教室行こうと他の子に言われるのも苦手です。不登校は、一人一人違います。居場所を無くさないで欲しいです。</p>

<相談窓口について>

<p>・子どもが、病気なのに仕事を休むことができない。一人家において仕事に行くが子どもがたらくて悪いことを考えないか、心配だし申し訳なくとても苦しい。どこに相談したらよいのかわからない。</p>
<p>・今は特には困っていないが、必要があれば相談しやすい環境はほしいと思う。</p>
<p>・先生が人手不足過ぎると思う。担任の先生に相談しても軽くあしらわれておしまいなので、そういった場合の相談窓口や先生と保護者の意見を繋いでくれる支援制度があれば助かる。</p>
<p>・学校の先生の人数が増えて、相談しやすいような余裕が学校にうまれれば良いと思います。</p>
<p>・学校における人間関係(先生との)等の悩みを気軽に相談出来る窓口があれば教えて下さい。</p>
<p>・各学校に父兄がちょっとした気になる事や気軽にお尋ねしたり相談したり出来る窓口があれば良いなと思っています。</p>
<p>・不登校問題を相談する窓口が、佐世保は少なすぎます。そして、対応が遅すぎます。</p>

<その他、多かった意見>

<p>・学校の通学路は道路が狭く交通量も多くいつ事故が起きてもおかしくない。もっと安全に通学できる環境を作ってほしい。毎年学校育友会で問題になっている。</p>
<p>・佐世保市の中学校は、いじめ問題に真剣に取り組んでいないと思うのでもっともっと真剣に取り組むべきです その為なら私も協力します。</p>
<p>・中学校の制服代が高い。着る期間や回数も少ないのでもったいない。お下がりやリユースが出来ればいいと思う。（体育着、ジャージ等も）</p>
<p>・携帯電話関連のトラブルが気になる。SNSが発端で子供達同士の友人間トラブルが頻発しているようなのでそのような問題解決ができる支援があればと思う。</p>
<p>・IT化でタブレットを貸与していただいているのはありがたいのですが、学校自宅の毎日の持ち帰りをやめてほしいです。教科書とタブレット、水筒、そして部活道具まで持っていくと総重量が9Kg近くなりました。お忙しいところ申し訳ないのですが、教育委員会でも早急に議題にあげていただけるとありがたいです。この重さを一度体験されてみてください。</p>
<p>・多子世帯やひとり親世帯ばかりが大変とは限らないから、子育て世帯にも平等に給付金等支援してほしい。</p>
<p>・仕事をしないと子供に十分な教育を受けさせられないが、仕事をしつつ子供の物理的精神的ケアが出来ないのが歯がゆいです。また、佐世保市にもっと働きやすい職場が増えれば良いのにも思います。</p>
<p>・子供の体調不良で急に休む時、仕事を休みにくかった。休めても家で看病していて気まずい気分が抜けなかった。休む事に対して罪悪感を持たなくて済む雰囲気、社会にして欲しい。</p>
<p>・仕事や子育てではないが、夫の事で将来が不安になることが多い。こうやって、自分の気持ちと言えるシステムはありがたいです。</p>
<p>・遊び場が少なく、公園などで大きな声をだしても注意され、学校に連絡されたりと何もできない！とよく子どもが言っています。ある程度の約束事は大切ですが、子ども達の自由も必要かと思います。ストレス発散もどこですればいいのか、かわいそうになります。</p>
<p>・佐世保は休日に家族で過ごす場所がありません。ずっと何も変わらない。高齢者、観光客、米軍にばかり優遇するのではなく、若い学生の子達や子育て世帯が住みやすい環境をいい加減つくってほしいです。マンションや家ばかり増えてどうするんですか？イオンモールなど買い物して遊べる場所を増やしてください。何もわかってない。若い子達は皆な佐世保から出て行きます。</p>
<p>・街中心の学校は児童館などもあり、放課後も活発に友達とも遊べて親も安心できる場所がありますが、田舎の方はそのような施設がなくとても残念です。田舎でももっと子供がのびのび遊べる場所を作ってほしいです。</p>
<p>・子供が育てやすい街になれば街が発展すると思う。子供への支援をまずは重点的にお願いしたい。</p>

【アンケート調査票】

- この調査は、佐世保市子ども未来政策の望まれる姿である「子どもを安心して産み、楽しく育て、子どもが健やかに成長できるまち」を目指すための施策を検討するための子どもの生活状況調査のご協力を、中学生のお子様がいらっしゃるすべての保護者様に対してお願いしています。
- わからないときや、答えたくない場合は無理に応える必要はありません。あなたの気持ちに近いものを選んでください。
- このアンケートは、佐世保市が子どもにとってもっと住みやすいまちになるための調査です。この目的以外には使用しません。また、名前も書かないのであなたがどのように答えたのかは誰にもわかりません。

問 1 あなたの世帯では、お子様は何人いますか

それぞれの人数をお答えください

未就学児：□人

小学生：□人

中学生：□人

高校生以上：□人

問 2 調査依頼状を持ち帰られたお子様の学年をお答えください

お子様が複数人いる場合は、すべて選んでください

中学校1年・義務教育学校7年

中学校2年・義務教育学校8年

中学校3年・義務教育学校9年

問 3 調査依頼状を持ち帰られたお子様が通っている学校をお答えください

Webアンケートでは学校名を選択できるように設定します。

【中学生保護者アンケート】

問 4 この調査に回答されている方の、お子様から見た続柄を選んでください

どれか一つ選んでください

- 母親
- 父親
- 祖母・祖父
- 親戚
- 施設職員・里親等
- その他（ ）

問 5 世帯で同居しているすべての方を選んでください（お子様から見た続柄で、単身赴任など一時的に別居している方も含んでお答えください）

あてはまるものをすべて選んでください

- お子様本人
- 母親
- 父親
- 兄・姉
- 弟・妹
- 祖父
- 祖母
- 親せき
- その他（ ）

問 6 あなたは、お子様にどの学校まで進学してほしいと希望していますか

どれか一つ選んでください

- 中学校まで
- 高等学校まで
- 専門学校まで
- 短期大学まで
- 大学まで
- 大学院まで
- その他

問 7-1 あなたの希望通りにお子様は進学できると思いますか

どれか一つ選んでください

- そう思う
- そう思わない
- わからない
- 答えたくない

問 7-2 ★問7-1で「そう思わない」と答えた方は、その理由をお答えください

あてはまるものをすべて選んでください

- お子様の希望と違うから
- 現在のお子様の学力や成績から考えて
- 経済的余裕がないから
- 特に理由はない
- わからない
- 答えたくない

【中学生保護者アンケート】

問 8 お住まいはどれに当てはまりますか

どれか一つ選んでください

- 持ち家
- 賃貸住宅
- 公営住宅
- 社宅・寮
- 親戚や知人宅に同居
- その他
- わからない
- 答えたくない

問 9-1 お子様の父親の現在の就業状況をお答えください

どれか一つ選んでください

- お勤め（正社員・正規職員）
- お勤め（パート・アルバイト・非正規職員）
- 自営業
- 無職（求職中）
- 無職（求職中ではない）
- 父親はいない
- わからない
- 答えたくない

問 9-2 ★問9-1で父親が「無職（求職中ではない）」と答えられた方、働いていない主な理由を教えてください

あてはまるものをすべて選んでください

- 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- 家事や子育てに専念したいため
- 家族の介護・介助のため
- 自分の病気や障がいのため
- 通学しているため
- その他の理由
- わからない
- 答えたくない

問 10-1 お子様の母親の現在の就業状況をお答えください

どれか一つ選んでください

- お勤め（正社員・正規職員）
- お勤め（パート・アルバイト・非正規職員）
- 自営業
- 無職（求職中）
- 無職（求職中ではない）
- 母親はいない
- わからない
- 答えたくない

問 10-2 ★問10-1で母親が「無職（求職中ではない）」と答えの方、働いていない主な理由を教えてください

あてはまるものをすべて選んでください

- 働きたいが、希望する条件の仕事がないため
- 家事や子育てに専念したいため
- 家族の介護・介助のため
- 自分の病気や障がいのため
- 通学しているため
- その他の理由
- わからない
- 答えたくない

問 11 2023年の世帯収入をお答えください（世帯全員の年間の手取り額のおおよその合計額）

どれか一つ選んでください

- 100万円未満
- 100～200万円
- 200～300万円
- 300～400万円
- 400～500万円
- 500～600万円
- 600～700万円
- 700～800万円
- 800～900万円
- 900万円以上
- わからない
- 答えたくない

問 12 あなたの世帯では、児童手当を受けていますか

どれか一つ選んでください

- 受けていない
- 受けているまたは受けたことがある
- 受けたいが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けていない
- 受けたいが、この制度の内容を知らない
- わからない
- 答えたくない

「児童手当」とは、
中学校卒業までの児童を養育している父母その他の保護者に支給する手当です。(所得制限あり)
詳しくは、佐世保市ホームページをご覧ください。以下の担当部署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

担当部署:佐世保市子ども未来部 子ども支援課
連絡先:0956-24-1111(内線5439～5441)

【中学生保護者アンケート】

問 13 あなたの世帯では、就学援助費を受けていますか

どれか一つ選んでください

- 受けていない
- 受けているまたは受けたことがある
- 受けたいが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けていない
- 受けたいが、この制度の内容を知らない
- わからない
- 答えたくない

「就学援助費」とは、
経済的理由で、就学が困難な児童生徒に対し、学用品費などを援助する制度です。
詳しくは、佐世保市ホームページをご覧ください。以下の担当部署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

担当部署:佐世保市教育委員会 教育総務部 総務課

連絡先:0956-24-1111(内線3107)

問 14 あなたの世帯では、児童扶養手当を受けていますか

どれか一つ選んでください

- 受けていない
- 受けているまたは受けたことがある
- 受けたいが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けていない
- 受けたいが、この制度の内容を知らない
- わからない
- 答えたくない

「児童扶養手当」とは、
父母の離婚などにより父または母と生計を同じくしていない児童が育成されるひとり親家庭等の生活の安定を図り、自立を促進するために支給される手当です。

詳しくは、佐世保市ホームページをご覧ください。以下の担当部署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

担当部署:佐世保市子ども未来部 子ども支援課

連絡先:0956-24-1111(内線5435～5437)

問 15 あなたの世帯では、生活保護や行政・社会福祉協議会からの貸付金を受けて（利用して）いますか

どれか一つ選んでください

- 受けて（利用して）いない
- 受けて（利用して）いるまたは受けた（利用した）ことがある
- 受けた（利用した）いが、手続きがわからない（わかりにくい）から受けて（利用して）いない
- 受けた（利用した）いが、この制度の内容を知らない
- わからない
- 答えたくない

「行政・社会福祉協議会からの貸付金」とは、
行政からの貸付金としては、ひとり親家庭を対象に、子どもの修学資金等の貸付を行う「母子父子寡婦福祉資金貸付金」が、社会福祉協議会の貸付金としては、所得が少ない世帯等へ貸付を行う「生活福祉資金」がある

【問い合わせ先】

○「母子父子寡婦福祉資金貸付金」について

担当部署:佐世保市子ども未来部子ども支援課 連絡先:0956-24-1111(内線5447)

○「生活福祉資金」について

担当部署:佐世保市社会福祉協議会 連絡先:0956-23-3174

【中学生保護者アンケート】

- 問 19 あなたは、ご家庭の現在の暮らしの状況を、どのように感じていますか
どれか一つ選んでください
- 大変苦しい
 - やや苦しい
 - 普通
 - ややゆとりがある
 - 大変ゆとりがある
 - わからない
 - 答えたくない
- 問 20 あなたは、子どもの成長が楽しみですか
どれか一つ選んでください
- その通り
 - どちらかといえばその通り
 - どちらかといえばそうではない
 - そうではない
 - わからない
 - 答えたくない
- 問 21 あなたは、自分の将来に希望が持てますか
どれか一つ選んでください
- その通り
 - どちらかといえばその通り
 - どちらかといえばそうではない
 - そうではない
 - わからない
 - 答えたくない
- 問 22 あなたは、自分だけで解決できない大きな悩みを抱えていますか
どれか一つ選んでください
- 大きな悩みなどを抱えている
 - 大きな悩みなどは抱えていない
 - 大きな悩みなどを抱えている時もあれば、ない時もある
 - わからない
 - 答えたくない
- 問 23-1 あなたには、悩みや子育ての相談などができる人はいますか
どれか一つ選んでください
- いる
 - 相談できる人が欲しいが、いない
 - 相談する人は必要ない
 - わからない
 - 答えたくない

【中学生保護者アンケート】

問 23-2 ★問23-1で「いる」と答え方、悩みや子育ての相談をだれにしますか

あてはまるものをすべて選んでください

- 家族
- 親せき
- 友人
- 地域の人（民生委員など）
- 学校の先生
- その他（ ）
- わからない
- 答えたくない

問 24 あなたが子どもを育てていく上で必要と思う支援はどのような事ですか

あてはまるものを「3つ」まで選択してください

- 学校費用の軽減
- 放課後等の学習支援
- 塾の費用等の貸し付けや助成
- 奨学金制度の充実
- 子どもの居場所づくり
- 就業のための支援の充実
- 住宅支援
- 生活保護の充実
- 就学援助の拡充
- 一時的に必要な資金を借りられる支援
- 医療や健康にかかわるサポート
- 総合的・継続的に相談できる窓口
- 特にない

- その他の支援（ ）

- わからない
- 答えたくない

問 25 「地域未来塾」などの、地域による無料の学習塾があったら、お子様を参加させたいですか

どれか一つ選んでください

- 参加させたい
- 参加させたくない
- わからない
- 答えたくない

「地域未来塾」とは、
参加を希望する小中学生を対象に、教職員OBや大学生、地域の方々が指導者となって放課後の学習を支援する事業です。
通常の学習塾とは異なり、宿題の取り組みや苦手意識の克服、つまずきの解消に向けた復習を中心に実施します。

（実施学校区：光海中学校区、早岐中学校区（中学生のみ）、小佐々中学校区（中学生のみ））
詳しくは、佐世保市ホームページをご覧くださいか、下記の担当部署へお問い合わせください。

【問い合わせ先】

担当部署：佐世保市教育委員会 教育総務部 社会教育課
連絡先：0956-24-1111(内線3121)

問 26 お子様から勉強や成績について話をしてきますか

どれか一つ選んでください

- よく話をしてくる
- 時々話をしてくる
- あまり話をしてこない
- まったくしない
- わからない
- 答えたくない

問 27 地域に無料または安価で子どもに食事の提供を行う「子ども食堂」があったら、お子様を参加させたいですか

どれか一つ選んでください

- 参加させたい
- 参加させたくない
- わからない
- 答えたくない

「子ども食堂」とは、

家で十分な食事が食べられない子どものために、子どもが食事を安い値段で食べられるだけでなく、子どもが一人で安心して来られる場所であり、“ほっ”とできるみんなの居場所です。

食事を提供するだけでなく、子どもが子どもたち同士で、あるいは、子どもは地域のさまざま大人たちと触れ合うことができる交流の場として機能し、まちづくりの拠点となって全国に広がっています。

問 28 お子様のことについて、現在悩んでいることはありますか

あてはまるものをすべて選んでください

- 子どもに基本的な生活習慣（挨拶・規則正しい生活・整理整頓など）が身につけていない
- 子どもに対するしつけや教育について、相談する相手がいない
- 配偶者が子育てに協力的でない
- 子どもに十分な食事や栄養を与えることができていない
- 子どもに必要な医療を受けさせることができていない
- 子どもの進学先や受験のことが心配である
- 子どもの教育費のことが心配である
- 子どもの身体の発育や病気が心配である
- 子どものいじめなど、友人関係が心配である
- 子どもの非行や問題行動が心配である
- 離婚における親権や養育費のことが心配である
- 子どもにかかわる時間が取れない
- その他（ ）
- 現在、特に悩みは無い
- わからない
- 答えたくない

【中学生保護者アンケート】

問 29 お子様は、学校終了後、主にどこで過ごしていますか

※中学生のお子様複数人いる場合は、「一番下」のお子様についてご回答ください
あてはまるものをすべて選んでください

- 自宅もしくは自宅周辺
- 祖父母や親せき宅
- 友人宅
- 放課後等デイサービス
- 校庭・公園
- 塾や習い事
- その他の場所（ ）
- わからない
- 答えたくない

問 30 あなたは、お子様に留守番をさせることがありますか

あてはまるものをすべて選んでください

- 学校から帰ってから、お子様ひとりで（子ども達だけで）留守番させる事が多い
- 休みの日に、お子様ひとりで（子ども達だけで）留守番させる事が多い
- 夜に、お子様ひとりで（子ども達だけで）留守番させる事が多い
- お子様ひとりで（子ども達だけで）留守番させる事はたまにある
- お子様ひとりで（子ども達だけで）留守番させる事ほとんどない（全くない）
- 答えたくない

問 31-1 あなたの世帯では、お子様の前で世帯の家族同士等でけんかをすることがありますか

どれか一つ選んでください

- よくある
- 時々ある
- ほとんどない
- ない

問 31-2 あなたの世帯では、ご自身の不安やイライラ等の感情をお子さまに対して向けてしまうことがありますか

どれか一つ選んでください

- よくある
- 時々ある
- ほとんどない
- ない

問 32 佐世保市の子どもに関する取り組みで、特に力を入れてほしいと思う事は何ですか

あてはまるものをすべて選んでください

- 申請のデジタル化など使いやすさの工夫
- 障がい児等への保育支援の充実
- 多子世帯への支援の充実
- 放課後児童クラブをはじめとした、子どもの居場所の充実
- 子育てに関する相談窓口の充実
- ひとり親家庭への援助
- 外国籍の方への相談支援の充実
- その他の取組（ ）
- わからない
- 答えたくない

問 33 あなたは、子どもの権利について知っていますか

どれか一つ選んでください

- 聞いたことがあり、内容を理解している
- 聞いたことがあり、少しは理解している
- 聞いたことがあるが、詳しくは知らない
- 聞いたことがなく、内容も知らない
- 答えたくない

【子どもの権利とは】

世界中の全ての子どもが、自分らしく健康的に安心してゆたかにすごすために「4つの権利」が定められています。

①生命、生存及び発達に対する権利(命を守られ成長できること)

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた能力を十分に伸ばして成長できるように、医療、教育生活への支援などを受けることが保障されます

②子どもの最善の利益(子どもにとって最もよいこと)

子どもに関することが決められ、行われる時は、「その子どもにとって最もよいことは何か」を第一に考えます

③子どもの意見の尊重(意見を表明し参加できること)

子どもは自分に関係のある事柄について自由に意見を表すことができ、おとなはその意見を子どもの発達に応じて十分に考慮します

④差別の禁止(差別のないこと)

すべての子どもは、子ども自身や親の人種や国籍、性、意見、障がい、経済状況 などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます

問 34 あなたは、子どもの気持ちや意見をきいていると思いますか

どれかひとつ選んでください

- 十分きいていると思う
- ある程度はきいていると思う
- あまりきいていない
- 全くきいていない
- わからない

問 35 仕事や子育てのことなどで不安に思うこと、こういう支援があれば良いと思うことなど、自由にお書きください (※個人が特定されるような情報は記入しないでください)